

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約5年間（2011年12月28日～2016年12月20日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。	
主要投資家	①ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（※1）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（※1）」といいます。）の受益証券（円建）②ダイワ・マネープール・マザーファンドの受益証券（※1）は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「ブラジルリアルコース」の場合……ブラジルリアルクラス、「豪ドルコース」の場合……豪ドルクラス、「南アフリカランドコース」の場合……南アフリカランドクラス、「資源国通貨コース」の場合……資源国通貨クラス、「香港ドルコース」の場合……香港ドルクラス、「日本円コース」の場合……日本円クラス	
運用方法	香港ドルコース以外	①主として、香港ハンセン指数ファンド（※1）の受益証券を通じて、香港証券取引所上場の株式（上場予定を含みます。）に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えるとともに、香港ドル建資産について為替取引を行ない、信託財産の成長をめざして運用を行いません。②当ファンドは、香港ハンセン指数ファンド（※1）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（※1）への投資割合を高位に維持することを基本とします。③香港ハンセン指数ファンド（※1）では、為替取引を活用して、（※2）で実質的な運用を行いません。また、効率的な運用を行なうため、株価指数先物取引等を活用する場合があります。（※1）は前述。（※2）は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「ブラジルリアルコース」の場合……ブラジル・リアル 「豪ドルコース」の場合……豪ドル 「南アフリカランドコース」の場合……南アフリカ・ランド 「資源国通貨コース」の場合……資源国通貨（ブラジル・リアル、豪ドル、南アフリカ・ランドにおおむね均等） 「日本円コース」の場合……日本円
	香港ドルコース	①主として、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）の受益証券を通じて、香港証券取引所上場の株式（上場予定を含みます。）に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることにより、信託財産の成長をめざして運用を行いません。②当ファンドは、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。③香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。なお、効率的な運用を行なうため、株価指数先物取引等を活用する場合があります。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行いません。	

香港ハンセン指数ファンド （通貨選択型）

ブラジルリアルコース
豪ドルコース
南アフリカランドコース
資源国通貨コース
香港ドルコース
日本円コース

運用報告書（全体版）

第49期	（決算日	2016年1月20日）
第50期	（決算日	2016年2月22日）
第51期	（決算日	2016年3月22日）
第52期	（決算日	2016年4月20日）
第53期	（決算日	2016年5月20日）
第54期	（決算日	2016年6月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）」は、このたび、第54期の決算を行ないました。

ここに、第49期～第54期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 〈3133〉
お問い合わせ先（コールセンター） 〈3134〉
TEL 0120-106212 〈3135〉
(営業日の9:00～17:00) 〈3136〉
<http://www.daiwa-am.co.jp/> 〈3137〉
〈3138〉

★ブラジルリアルコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
25期末 (2014年1月20日)	円 10,752	円 110	% 1.2	12,418	% 1.1	円 44.41	% 0.3	% 0.1	% 98.8	百万円 722
26期末 (2014年2月20日)	10,148	110	△ 4.6	12,166	△ 2.0	42.72	△ 3.8	0.1	98.5	647
27期末 (2014年3月20日)	9,793	110	△ 2.4	11,578	△ 4.8	43.54	1.9	0.2	98.7	573
28期末 (2014年4月21日)	10,717	110	10.6	12,218	5.5	45.85	5.3	0.2	99.0	371
29期末 (2014年5月20日)	10,758	110	1.4	12,188	△ 0.2	46.00	0.3	0.2	97.4	325
30期末 (2014年6月20日)	11,037	110	3.6	12,436	2.0	45.86	△ 0.3	0.2	97.0	252
31期末 (2014年7月22日)	11,075	110	1.3	12,554	0.9	45.68	△ 0.4	0.3	98.6	235
32期末 (2014年8月20日)	11,836	110	7.9	13,486	7.4	45.83	0.3	0.3	99.1	233
33期末 (2014年9月22日)	11,527	110	△ 1.7	13,047	△ 3.3	46.02	0.4	0.2	99.0	371
34期末 (2014年10月20日)	10,307	110	△ 9.6	12,359	△ 5.3	43.98	△ 4.4	0.2	99.0	367
35期末 (2014年11月20日)	10,847	110	6.3	12,547	1.5	45.96	4.5	0.1	99.4	569
36期末 (2014年12月22日)	10,518	110	△ 2.0	12,409	△ 1.1	44.90	△ 2.3	0.1	99.0	619
37期末 (2015年1月20日)	10,810	110	3.8	12,743	2.7	44.47	△ 1.0	0.1	98.7	647
38期末 (2015年2月20日)	10,307	110	△ 3.6	13,330	4.6	41.53	△ 6.6	0.1	97.9	520
39期末 (2015年3月20日)	8,828	110	△ 13.3	13,135	△ 1.5	36.67	△ 11.7	0.1	99.1	443
40期末 (2015年4月20日)	10,483	110	20.0	14,844	13.0	39.10	6.6	0.1	99.0	472
41期末 (2015年5月20日)	10,670	110	2.8	14,866	0.1	39.80	1.8	0.2	99.1	432
42期末 (2015年6月22日)	10,395	110	△ 1.5	14,365	△ 3.4	39.62	△ 0.5	0.1	99.3	450
43期末 (2015年7月21日)	9,603	110	△ 6.6	13,637	△ 5.1	38.91	△ 1.8	0.2	99.3	362
44期末 (2015年8月20日)	7,961	110	△ 16.0	12,436	△ 8.8	35.45	△ 8.9	0.2	99.0	289
45期末 (2015年9月24日)	6,501	110	△ 17.0	11,435	△ 8.0	28.76	△ 18.9	0.3	99.0	228
46期末 (2015年10月20日)	6,704	110	4.8	12,387	8.3	30.75	6.9	0.3	98.7	232
47期末 (2015年11月20日)	6,956	110	5.4	12,078	△ 2.5	33.05	7.5	0.2	99.1	190
48期末 (2015年12月21日)	6,247	110	△ 8.6	11,678	△ 3.3	30.43	△ 7.9	0.2	98.3	153
49期末 (2016年1月20日)	5,155	110	△ 15.7	10,540	△ 9.7	28.92	△ 5.0	0.3	99.0	115
50期末 (2016年2月22日)	4,741	110	△ 5.9	10,352	△ 1.8	28.05	△ 3.0	0.4	98.9	104
51期末 (2016年3月22日)	5,528	110	18.9	11,103	7.3	30.93	10.3	—	97.6	109
52期末 (2016年4月20日)	5,588	110	3.1	11,507	3.6	30.91	△ 0.1	—	99.4	108
53期末 (2016年5月20日)	4,988	110	△ 8.8	10,572	△ 8.1	30.88	△ 0.1	—	99.4	93
54期末 (2016年6月20日)	4,991	110	2.3	10,827	2.4	30.65	△ 0.7	—	99.2	87

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数（香港ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

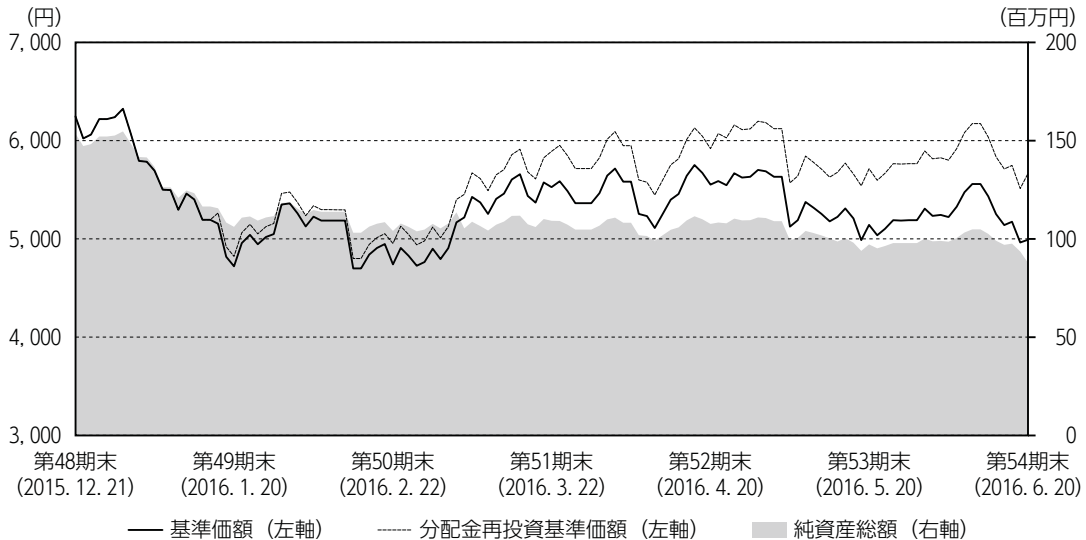
(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：6,247円

第54期末：4,991円（既払分配金660円）

騰落率：△9.3%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況の下落を主因として、基準価額は下落しました。一方、為替相場はほぼ横ばいとなり、為替取引（香港ドル売り／ブラジル・リアル買い）によるプレミアム（金利差相当分の収益）はプラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）ブラジルリアルコース

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組 入 率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第49期	(期首) 2015年12月21日	円 6,247	% —	11,678	% —	円 30.43	% —	% 0.2	% 98.3
	12月末	6,326	1.3	11,809	1.1	31.18	2.5	0.2	98.9
	(期末) 2016年1月20日	5,265	△ 15.7	10,540	△ 9.7	28.92	△ 5.0	0.3	99.0
第50期	(期首) 2016年1月20日	5,155	—	10,540	—	28.92	—	0.3	99.0
	1月末	5,050	△ 2.0	10,304	△ 2.2	29.70	2.7	0.3	99.0
	(期末) 2016年2月22日	4,851	△ 5.9	10,352	△ 1.8	28.05	△ 3.0	0.4	98.9
第51期	(期首) 2016年2月22日	4,741	—	10,352	—	28.05	—	0.4	98.9
	2月末	4,900	3.4	10,395	0.4	28.41	1.3	0.3	98.8
	(期末) 2016年3月22日	5,638	18.9	11,103	7.3	30.93	10.3	—	97.6
第52期	(期首) 2016年3月22日	5,528	—	11,103	—	30.93	—	—	97.6
	3月末	5,644	2.1	11,167	0.6	31.25	1.0	—	99.1
	(期末) 2016年4月20日	5,698	3.1	11,507	3.6	30.91	△ 0.1	—	99.4
第53期	(期首) 2016年4月20日	5,588	—	11,507	—	30.91	—	—	99.4
	4月末	5,689	1.8	11,467	△ 0.3	31.10	0.6	—	99.2
	(期末) 2016年5月20日	5,098	△ 8.8	10,572	△ 8.1	30.88	△ 0.1	—	99.4
第54期	(期首) 2016年5月20日	4,988	—	10,572	—	30.88	—	—	99.4
	5月末	5,190	4.0	11,074	4.7	31.07	0.6	—	99.3
	(期末) 2016年6月20日	5,101	2.3	10,827	2.4	30.65	△ 0.7	—	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○香港株式市況**

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことや上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン－香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○為替相場

ブラジル・リアル為替相場は、第49期首より、2015年12月の米国の利上げ実施の影響に加えて、中国の景気減速懸念および原油など資源価格の先行き不透明感の高まり、サウジアラビアとイランの国交断絶などによる地政学リスクの上昇などによる投資家の世界的なリスク回避行動の流れを受けて、下落基調となりました。その後も、ブラジル財務相の解任による金融市場の混乱などもあり、さえない展開が続きました。2016年3月上旬には、世界的に堅調な株式市況および原油価格の回復基調などを背景に資源国通貨が買われる展開となり上昇しましたが、3月中旬以降は、ECBおよび日銀の金融政策や米国の追加利上げ観測への思惑などから一進一退の動きとなり、第54期末を迎えました。

○短期金利市況

ブラジル中央銀行は、政策金利を14.25%に据え置きました。インフレ抑制のための高金利政策を維持すると同時に、景気の低迷にも配慮しての結果となりました。

一方、香港では、米国が2015年12月に政策金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げた後、0.25～0.50%に維持していることを受けて、政策金利は0.75%を維持しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態、高位を維持しました。

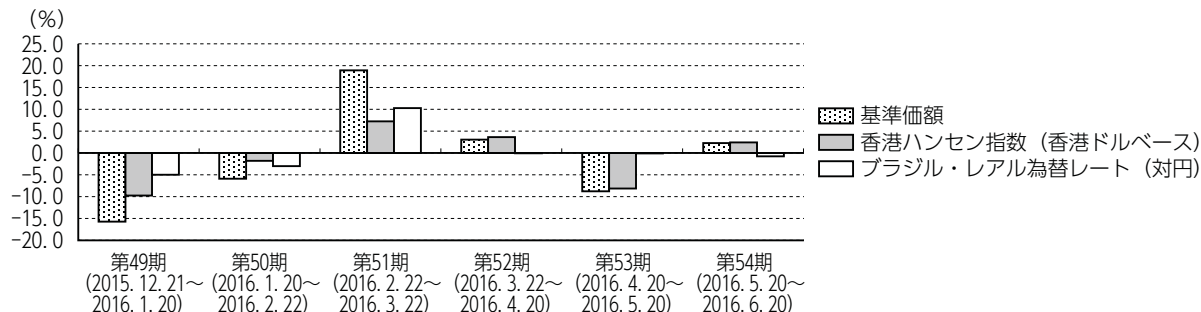
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）とブラジル・リアル為替レート（対円）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ110円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	110	110	110	110	110	110
対基準価額比率（%）	2.09	2.27	1.95	1.93	2.16	2.16
当期の収益（円）	76	64	61	54	55	58
当期の収益以外（円）	33	45	48	55	54	51
翌期繰越分配対象額（円）	3,107	3,061	3,013	2,958	2,904	2,852

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	76.22円	64.75円	61.77円	54.81円	55.55円	58.43円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,140.81	3,107.04	3,062.04	3,013.81	2,958.64	2,904.19
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,217.04	3,171.79	3,123.82	3,068.63	3,014.19	2,962.63
(f) 分配金	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,107.04	3,061.79	3,013.82	2,958.63	2,904.19	2,852.63

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめどに、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（ブラジルリアルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）ブラジルリアルコースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資および為替取引を解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	32円	0.605%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,348円です。
（投信会社）	(13)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(19)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	33	0.609	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	136.036	8,243	817.422	49,250

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	688	690

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				HONG KONG HANG SENG INDEX FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	817.422	49,250	60

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期						
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
百万円		百万円	%			百万円	百万円
公社債	0	0	100.0	—	—	—	—
コール・ローン	23	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合61.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND BRL CLASS	1,455,208	87,095	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	87,095	90.6
ダイワ・マネープール・マザーファンド	13	0.0
コール・ローン等、その他	9,058	9.4
投資信託財産総額	96,167	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	701	13	13

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日) 現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	122,769,890円	108,975,309円	115,213,336円	112,906,682円	98,829,529円	104,467,156円
コール・ローン等	2,826,106	609,366	637,094	541,557	688,384	758,275
投資信託受益証券(評価額)	114,440,669	102,862,758	106,643,073	107,751,950	93,327,970	87,095,707
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	703,116	703,186	533,169	13,175	13,175	13,175
未収入金	4,799,999	4,799,999	7,400,000	4,600,000	4,800,000	16,599,999
(B) 負債	7,138,513	4,937,991	5,980,052	4,539,682	4,936,037	16,658,793
未払金	2,400,000	2,400,000	3,700,000	2,300,000	2,400,000	8,300,000
未払収益分配金	2,467,308	2,413,870	2,173,735	2,133,310	2,070,832	1,935,361
未払解約金	2,130,951	—	—	—	354,723	6,316,978
未払信託報酬	139,347	122,416	103,934	103,318	106,732	102,047
その他未払費用	907	1,705	2,383	3,054	3,750	4,407
(C) 純資産総額(A-B)	115,631,377	104,037,318	109,233,284	108,367,000	93,893,492	87,808,363
元本	224,300,809	219,442,752	197,612,286	193,937,325	188,257,477	175,941,939
次期繰越損益金	△ 108,669,432	△ 115,405,434	△ 88,379,002	△ 85,570,325	△ 94,363,985	△ 88,133,576
(D) 受益権総口数	224,300,809□	219,442,752□	197,612,286□	193,937,325□	188,257,477□	175,941,939□
1万口当り基準価額(C/D)	5,155円	4,741円	5,528円	5,588円	4,988円	4,991円

* 第48期末における元本額は245,902,420円、当作成期間(第49期~第54期)中における追加設定元本額は4,736,599円、同解約元本額は74,697,080円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は4,991円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は88,133,576円です。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）ブラジルリアルコース

■損益の状況

第49期 自2015年12月22日 第50期 自2016年1月21日	至2016年1月20日 至2016年2月22日	第51期 自2016年2月23日 第52期 自2016年3月23日	至2016年3月22日 至2016年4月20日	第53期 自2016年4月21日 第54期 自2016年5月21日	至2016年5月20日 至2016年6月20日	
項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	1,849,872円	1,543,593円	1,227,492円	1,096,671円	1,153,208円	1,081,206円
受取配当金	1,849,787	1,543,566	1,227,492	1,096,672	1,153,236	1,081,226
受取利息	85	27	—	—	—	—
支払利息	—	—	—	1	28	20
(B) 有価証券売買損益	△ 23,725,980	△ 8,096,149	16,536,803	2,305,606	△ 10,274,515	1,013,639
売買益	1,309,764	151,533	17,534,341	2,326,370	234,597	1,141,586
売買損	△ 25,035,744	△ 8,247,682	△ 997,538	△ 20,764	△ 10,509,112	△ 127,947
(C) 信託報酬等	△ 140,254	△ 123,214	△ 104,612	△ 103,989	△ 107,428	△ 102,704
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 22,016,362	△ 6,675,770	17,659,683	3,298,288	△ 9,228,735	1,992,141
(E) 前期繰越損益金	△ 108,091,809	△ 128,584,317	△ 122,126,362	△ 103,384,603	△ 97,863,933	△ 100,718,898
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	23,906,047 (70,448,795)	22,268,523 (68,181,780)	18,261,412 (60,509,835)	16,649,300 (58,449,185)	14,799,515 (55,698,717)	12,528,542 (51,096,953)
(売買損益相当額)	(△ 46,542,748)	(△ 45,913,257)	(△ 42,248,423)	(△ 41,799,885)	(△ 40,899,202)	(△ 38,568,411)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 106,202,124	△ 112,991,564	△ 86,205,267	△ 83,437,015	△ 92,293,153	△ 86,198,215
(H) 収益分配金 次期繰越損益金 (G + H)	△ 2,467,308 △ 108,669,432	△ 2,413,870 △ 115,405,434	△ 2,173,735 △ 88,379,002	△ 2,133,310 △ 85,570,325	△ 2,070,832 △ 94,363,985	△ 1,935,361 △ 88,133,576
追加信託差損益金 (配当等相当額)	23,148,466 (69,691,214)	21,275,574 (67,188,831)	17,308,392 (59,556,815)	15,579,145 (57,379,030)	13,774,463 (54,673,665)	11,621,381 (50,189,792)
(売買損益相当額)	(△ 46,542,748)	(△ 45,913,257)	(△ 42,248,423)	(△ 41,799,885)	(△ 40,899,202)	(△ 38,568,411)
繰越損益金	△ 131,817,898	△ 136,681,008	△ 105,687,394	△ 101,149,470	△ 108,138,448	△ 99,754,957

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,709,727円	1,420,921円	1,220,715円	1,063,155円	1,045,780円	1,028,200円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	70,448,795	68,181,780	60,509,835	58,449,185	55,698,717	51,096,953
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	72,158,522	69,602,701	61,730,550	59,512,340	56,744,497	52,125,153
(f) 分配金	2,467,308	2,413,870	2,173,735	2,133,310	2,070,832	1,935,361
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	69,691,214	67,188,831	59,556,815	57,379,030	54,673,665	50,189,792
(h) 受益権総口数	224,300,809口	219,442,752口	197,612,286口	193,937,325口	188,257,477口	175,941,939口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	110円	110円	110円	110円	110円	110円
(単 価)	(5,155円)	(4,741円)	(5,528円)	(5,588円)	(4,988円)	(4,991円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★豪ドルコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		豪ドル 為替レート		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
25期末 (2014年1月20日)	円 12,530	円 60	% 0.3	12,418	% 1.1	円 91.16	% △ 1.5	% 0.2	% 99.0	百万円 59
26期末 (2014年2月20日)	12,295	60	△ 1.4	12,166	△ 2.0	92.12	1.1	0.1	98.4	54
27期末 (2014年3月20日)	11,702	60	△ 4.3	11,578	△ 4.8	92.33	0.2	0.2	98.4	50
28期末 (2014年4月21日)	12,667	60	8.8	12,218	5.5	95.79	3.7	0.2	98.5	51
29期末 (2014年5月20日)	12,511	60	△ 0.8	12,188	△ 0.2	94.56	△ 1.3	0.2	98.4	47
30期末 (2014年6月20日)	13,000	60	4.4	12,436	2.0	95.85	1.4	0.3	98.5	32
31期末 (2014年7月22日)	13,048	60	0.8	12,554	0.9	95.07	△ 0.8	0.3	98.7	28
32期末 (2014年8月20日)	13,973	60	7.5	13,486	7.4	95.79	0.8	0.2	98.9	19
33期末 (2014年9月22日)	13,716	60	△ 1.4	13,047	△ 3.3	97.42	1.7	0.1	98.8	22
34期末 (2014年10月20日)	12,358	60	△ 9.5	12,359	△ 5.3	94.00	△ 3.5	0.1	99.2	16
35期末 (2014年11月20日)	13,416	60	9.0	12,547	1.5	101.78	8.3	0.1	92.9	31
36期末 (2014年12月22日)	12,580	60	△ 5.8	12,409	△ 1.1	97.28	△ 4.4	0.0	99.7	49
37期末 (2015年1月20日)	12,907	60	3.1	12,743	2.7	96.56	△ 0.7	0.0	99.3	50
38期末 (2015年2月20日)	12,693	60	△ 1.2	13,330	4.6	92.81	△ 3.9	0.1	98.8	51
39期末 (2015年3月20日)	12,373	60	△ 2.0	13,135	△ 1.5	92.55	△ 0.3	0.1	99.1	52
40期末 (2015年4月20日)	13,907	60	12.9	14,844	13.0	93.01	0.5	0.1	98.6	42
41期末 (2015年5月20日)	14,266	60	3.0	14,866	0.1	95.63	2.8	0.1	98.1	46
42期末 (2015年6月22日)	13,718	60	△ 3.4	14,365	△ 3.4	95.31	△ 0.3	0.1	99.6	60
43期末 (2015年7月21日)	12,515	60	△ 8.3	13,637	△ 5.1	91.69	△ 3.8	0.1	99.2	55
44期末 (2015年8月20日)	11,271	60	△ 9.5	12,436	△ 8.8	91.13	△ 0.6	0.1	99.2	49
45期末 (2015年9月24日)	10,134	60	△ 9.6	11,435	△ 8.0	84.23	△ 7.6	0.1	99.0	45
46期末 (2015年10月20日)	10,526	60	4.5	12,387	8.3	86.87	3.1	0.1	99.0	42
47期末 (2015年11月20日)	10,389	60	△ 0.7	12,078	△ 2.5	88.42	1.8	0.1	99.1	41
48期末 (2015年12月21日)	9,781	60	△ 5.3	11,678	△ 3.3	86.81	△ 1.8	0.1	99.3	32
49期末 (2016年1月20日)	8,117	60	△ 16.4	10,540	△ 9.7	81.17	△ 6.5	0.1	99.1	26
50期末 (2016年2月22日)	7,739	60	△ 3.9	10,352	△ 1.8	80.77	△ 0.5	0.1	99.2	25
51期末 (2016年3月22日)	8,695	60	13.1	11,103	7.3	84.78	5.0	—	99.2	28
52期末 (2016年4月20日)	8,921	60	3.3	11,507	3.6	85.12	0.4	—	99.5	15
53期末 (2016年5月20日)	7,504	60	△ 15.2	10,572	△ 8.1	79.63	△ 6.4	—	99.5	12
54期末 (2016年6月20日)	7,391	60	△ 0.7	10,827	2.4	77.89	△ 2.2	—	99.5	11

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数 (香港ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

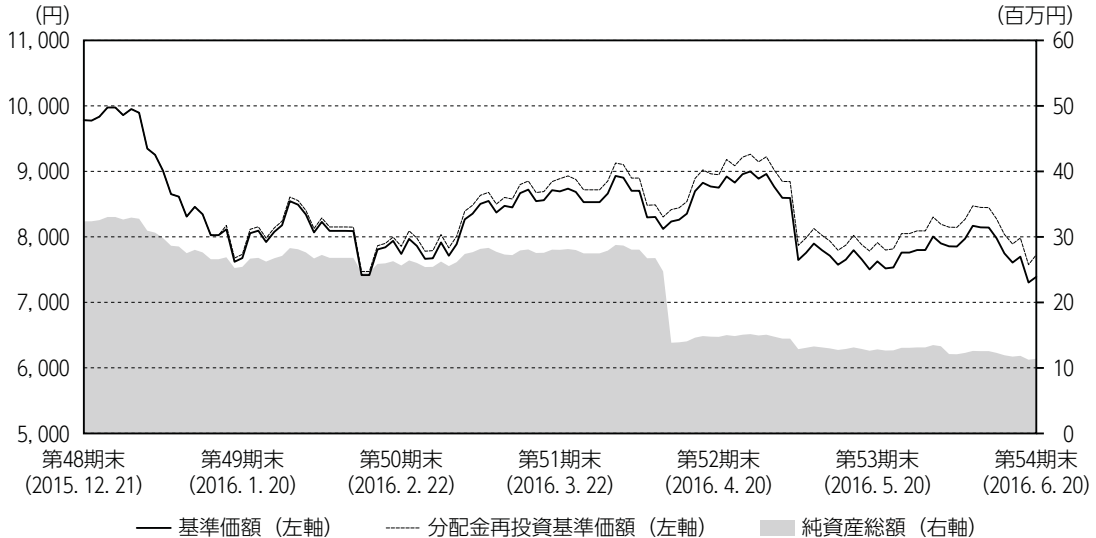
(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第49期首：9,781円

第54期末：7,391円（既払分配金360円）

騰落率：△21.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況および為替相場場の下落を主因として、基準価額は下落しました。一方、為替取引（香港ドル売り／豪ドル買い）によるプレミアム（金利差相当分の収益）は、プラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）豪ドルコース

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		豪 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 率 組 比	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第49期	(期首) 2015年12月21日	円 9,781	% —	11,678	% —	円 86.81	% —	% 0.1	% 99.3
	12月末	9,951	1.7	11,809	1.1	87.92	1.3	0.1	99.4
	(期末) 2016年1月20日	8,177	△ 16.4	10,540	△ 9.7	81.17	△ 6.5	0.1	99.1
第50期	(期首) 2016年1月20日	8,117	—	10,540	—	81.17	—	0.1	99.1
	1月末	8,180	0.8	10,304	△ 2.2	85.66	5.5	0.1	99.2
	(期末) 2016年2月22日	7,799	△ 3.9	10,352	△ 1.8	80.77	△ 0.5	0.1	99.2
第51期	(期首) 2016年2月22日	7,739	—	10,352	—	80.77	—	0.1	99.2
	2月末	7,916	2.3	10,395	0.4	80.95	0.2	0.1	99.2
	(期末) 2016年3月22日	8,755	13.1	11,103	7.3	84.78	5.0	—	99.2
第52期	(期首) 2016年3月22日	8,695	—	11,103	—	84.78	—	—	99.2
	3月末	8,930	2.7	11,167	0.6	86.25	1.7	—	99.2
	(期末) 2016年4月20日	8,981	3.3	11,507	3.6	85.12	0.4	—	99.5
第53期	(期首) 2016年4月20日	8,921	—	11,507	—	85.12	—	—	99.5
	4月末	8,768	△ 1.7	11,467	△ 0.3	83.40	△ 2.0	—	99.5
	(期末) 2016年5月20日	7,564	△ 15.2	10,572	△ 8.1	79.63	△ 6.4	—	99.5
第54期	(期首) 2016年5月20日	7,504	—	10,572	—	79.63	—	—	99.5
	5月末	7,801	4.0	11,074	4.7	79.82	0.2	—	99.6
	(期末) 2016年6月20日	7,451	△ 0.7	10,827	2.4	77.89	△ 2.2	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○香港株式市況**

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことや上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン－香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○為替相場

豪ドル為替相場は、第49期首より、2015年12月の米国の利上げ実施の影響に加えて、中国の景気減速懸念および原油など資源価格の先行き不透明感の高まり、サウジアラビアとイランの国交断絶などによる地政学リスクの上昇などによる投資家の世界的なリスク回避行動の流れを受けて、下落基調となりました。その後も、資源価格の動向や世界の株式市場の動きを受けて、一進一退の動きが続きました。2016年4月末からは、日銀が金融政策決定会合において追加緩和を見送ったこと、および5月初旬のRBA（オーストラリア準備銀行）の利下げ実施を受けて対円で下落し、その後は横ばいで推移して第54期末を迎えました。

○短期金利市況

RBAは、2016年5月に0.25%ポイントの利下げを実施して、政策金利を1.75%に変更しました。一方、香港では、米国が2015年12月に政策金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げた後、0.25～0.50%に維持していることを受けて、政策金利は0.75%を維持しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態、高位を維持しました。

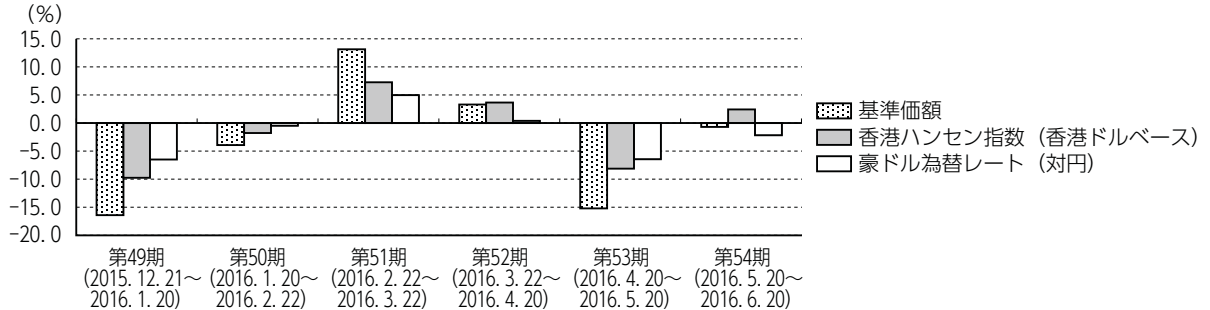
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）と豪ドル為替レート（対円）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（%）	0.73	0.77	0.69	0.67	0.79	0.81
当期の収益（円）	33	30	35	40	28	23
当期の収益以外（円）	26	29	24	19	31	36
翌期繰越分配対象額（円）	4,138	4,109	4,085	4,064	4,032	3,996

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	33.09円	30.63円	35.59円	40.01円	28.03円	23.36円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,974.46	3,974.47	3,974.48	3,974.34	3,974.35	3,974.37
(d) 分配準備積立金	191.29	164.37	134.99	110.58	90.59	58.62
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,198.85	4,169.48	4,145.08	4,124.95	4,092.98	4,056.35
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,138.85	4,109.48	4,085.08	4,064.95	4,032.98	3,996.35

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめどに、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（豪ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）豪ドルコースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資および為替取引を解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	50円	0.606%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,322円です。
（投信会社）	(20)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(29)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	51	0.609	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	12,737	1,170	175,474	15,830

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	64	65

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	6,019	550	91	HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	175,474	15,830	90

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期						
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
百万円		百万円	%			百万円	百万円
公社債	0	0	100.0	—	—	—	—
コール・ローン	23	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合6.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 54 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND AUD CLASS	135.988	11,328	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	11,328	98.5
ダイワ・マネープール・マザーファンド	6	0.1
コール・ローン等、その他	161	1.4
投資信託財産総額	11,495	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第48期末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	70	6	6

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日) 現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	27,366,852円	26,064,667円	28,437,258円	15,239,571円	12,846,701円	11,545,897円
コール・ローン等	144,082	166,377	211,079	92,515	70,536	111,288
投資信託受益証券(評価額)	26,651,679	25,427,191	27,785,084	14,940,959	12,570,068	11,328,511
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	71,092	71,099	41,095	6,098	6,098	6,098
未収入金	499,999	400,000	400,000	199,999	199,999	100,000
(B) 負債	479,550	428,325	420,010	224,338	215,894	156,179
未払金	250,000	200,000	200,000	100,000	100,000	50,000
未払収益分配金	198,747	198,760	193,334	100,987	100,998	92,462
未払信託報酬	30,610	29,201	26,148	22,681	14,147	12,906
その他未払費用	193	364	528	670	749	811
(C) 純資産総額(A-B)	26,887,302	25,636,342	28,017,248	15,015,233	12,630,807	11,389,718
元本	33,124,661	33,126,697	32,222,361	16,831,261	16,833,155	15,410,356
次期繰越損益金	△ 6,237,359	△ 7,490,355	△ 4,205,113	△ 1,816,028	△ 4,202,348	△ 4,020,638
(D) 受益権総口数	33,124,661□	33,126,697□	32,222,361□	16,831,261□	16,833,155□	15,410,356□
1万口当り基準価額(C/D)	8,117円	7,739円	8,695円	8,921円	7,504円	7,391円

* 第48期末における元本額は33,122,982円、当作成期間(第49期～第54期)中における追加設定元本額は11,958円、同解約元本額は17,724,584円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は7,391円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,020,638円です。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）豪ドルコース

■損益の状況

第49期	自2015年12月22日	至2016年1月20日	第51期	自2016年2月23日	至2016年3月22日	第53期	自2016年4月21日	至2016年5月20日
第50期	自2016年1月21日	至2016年2月22日	第52期	自2016年3月23日	至2016年4月20日	第54期	自2016年5月21日	至2016年6月20日
項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	140,404円	130,791円	115,591円	70,545円	61,419円	48,973円		
受取配当金	140,401	130,791	115,591	70,545	61,419	48,975		
受取利息	3	—	—	—	—	—		
支払利息	—	—	—	—	—	—		2
(B) 有価証券売買損益	△ 5,422,171	△ 1,155,271	3,184,814	433,687	△ 2,332,310	△ 117,026		
売買益	1	8	3,237,853	951,001	1	55,408		
売買損	△ 5,422,172	△ 1,155,279	△ 53,039	△ 517,314	△ 2,332,311	△ 172,434		
(C) 信託報酬等	△ 30,803	△ 29,372	△ 26,312	△ 22,823	△ 14,226	△ 12,968		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 5,312,570	△ 1,053,852	3,274,093	481,409	△ 2,285,117	△ 81,021		
(E) 前期繰越損益金	△ 13,296,086	△ 18,807,403	△ 19,511,118	△ 8,581,533	△ 8,201,111	△ 9,691,061		
(F) 追加信託差損益金	12,570,044	12,569,660	12,225,246	6,385,083	6,384,878	5,843,906		
(配当等相当額)	(13,165,282)	(13,166,124)	(12,806,723)	(6,689,330)	(6,690,099)	(6,124,646)		
(売買損益相当額)	(△ 595,238)	(△ 596,464)	(△ 581,477)	(△ 304,247)	(△ 305,221)	(△ 280,740)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 6,038,612	△ 7,291,595	△ 4,011,779	△ 1,715,041	△ 4,101,350	△ 3,928,176		
(H) 収益分配金	△ 198,747	△ 198,760	△ 193,334	△ 100,987	△ 100,998	△ 92,462		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 6,237,359	△ 7,490,355	△ 4,205,113	△ 1,816,028	△ 4,202,348	△ 4,020,638		
追加信託差損益金	12,570,044	12,569,660	12,225,246	6,385,083	6,384,878	5,843,906		
(配当等相当額)	(13,165,282)	(13,166,124)	(12,806,723)	(6,689,330)	(6,690,099)	(6,124,646)		
(売買損益相当額)	(△ 595,238)	(△ 596,464)	(△ 581,477)	(△ 304,247)	(△ 305,221)	(△ 280,740)		
分配準備積立金	544,526	447,238	356,373	152,498	98,693	33,882		
繰越損益金	△ 19,351,929	△ 20,507,253	△ 16,786,732	△ 8,353,609	△ 10,685,919	△ 9,898,426		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	109,611円	101,472円	114,707円	67,352円	47,193円	36,005円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	13,165,282	13,166,124	12,806,723	6,689,330	6,690,099	6,124,646
(d) 分配準備積立金	633,662	544,526	435,000	186,133	152,498	90,339
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	13,908,555	13,812,122	13,356,430	6,942,815	6,889,790	6,250,990
(f) 分配金	198,747	198,760	193,334	100,987	100,998	92,462
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	13,709,808	13,613,362	13,163,096	6,841,828	6,788,792	6,158,528
(h) 受益権総口数	33,124,661口	33,126,697口	32,222,361口	16,831,261口	16,833,155口	15,410,356口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円
(単 価)	(8,117円)	(7,739円)	(8,695円)	(8,921円)	(7,504円)	(7,391円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★南アフリカランドコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		南アフリカ・ランド 為替レート		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
25期末 (2014年1月20日)	円 10,875	円 70	% △ 2.8	12,418	% 1.1	円 9.55	% △ 4.6	% 0.2	% 98.9	百万円 92
26期末 (2014年2月20日)	10,302	70	△ 4.6	12,166	△ 2.0	9.27	△ 2.9	0.2	98.8	88
27期末 (2014年3月20日)	9,868	70	△ 3.5	11,578	△ 4.8	9.42	1.6	0.3	98.8	84
28期末 (2014年4月21日)	10,674	70	8.9	12,218	5.5	9.79	3.9	0.2	98.9	91
29期末 (2014年5月20日)	10,677	70	0.7	12,188	△ 0.2	9.79	0.0	0.1	98.8	91
30期末 (2014年6月20日)	10,741	70	1.3	12,436	2.0	9.48	△ 3.2	0.2	98.8	91
31期末 (2014年7月22日)	10,822	70	1.4	12,554	0.9	9.56	0.8	0.2	98.8	92
32期末 (2014年8月20日)	11,747	70	9.2	13,486	7.4	9.68	1.3	0.1	98.8	100
33期末 (2014年9月22日)	11,495	70	△ 1.5	13,047	△ 3.3	9.84	1.7	0.1	98.8	98
34期末 (2014年10月20日)	10,577	70	△ 7.4	12,359	△ 5.3	9.67	△ 1.7	0.1	98.9	90
35期末 (2014年11月20日)	11,750	70	11.8	12,547	1.5	10.68	10.4	0.3	99.1	23
36期末 (2014年12月22日)	11,193	70	△ 4.1	12,409	△ 1.1	10.33	△ 3.3	0.2	99.1	22
37期末 (2015年1月20日)	11,418	70	2.6	12,743	2.7	10.13	△ 1.9	0.2	99.2	22
38期末 (2015年2月20日)	11,707	70	3.1	13,330	4.6	10.21	0.8	0.2	98.8	23
39期末 (2015年3月20日)	11,055	70	△ 5.0	13,135	△ 1.5	9.83	△ 3.7	0.2	98.9	22
40期末 (2015年4月20日)	12,448	70	13.2	14,844	13.0	9.87	0.4	0.2	99.1	25
41期末 (2015年5月20日)	12,728	70	2.8	14,866	0.1	10.15	2.8	0.2	98.8	26
42期末 (2015年6月22日)	12,352	70	△ 2.4	14,365	△ 3.4	10.10	△ 0.5	0.2	99.1	26
43期末 (2015年7月21日)	11,689	70	△ 4.8	13,637	△ 5.1	10.00	△ 1.0	0.2	99.3	24
44期末 (2015年8月20日)	10,119	70	△ 12.8	12,436	△ 8.8	9.62	△ 3.8	0.2	99.0	21
45期末 (2015年9月24日)	9,022	70	△ 10.1	11,435	△ 8.0	8.67	△ 9.9	0.3	99.3	19
46期末 (2015年10月20日)	9,334	70	4.2	12,387	8.3	9.00	3.8	0.2	99.0	20
47期末 (2015年11月20日)	8,778	70	△ 5.2	12,078	△ 2.5	8.77	△ 2.6	0.2	99.2	18
48期末 (2015年12月21日)	7,727	70	△ 11.2	11,678	△ 3.3	8.04	△ 8.3	0.2	99.1	16
49期末 (2016年1月20日)	5,998	70	△ 21.5	10,540	△ 9.7	7.01	△ 12.8	0.2	98.8	12
50期末 (2016年2月22日)	6,037	70	1.8	10,352	△ 1.8	7.33	4.6	0.2	99.1	12
51期末 (2016年3月22日)	6,382	70	6.9	11,103	7.3	7.34	0.1	—	99.4	13
52期末 (2016年4月20日)	6,828	70	8.1	11,507	3.6	7.63	4.0	—	99.4	14
53期末 (2016年5月20日)	5,597	70	△ 17.0	10,572	△ 8.1	6.97	△ 8.7	—	99.4	12
54期末 (2016年6月20日)	5,616	70	1.6	10,827	2.4	6.97	0.0	—	99.5	12

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数（香港ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

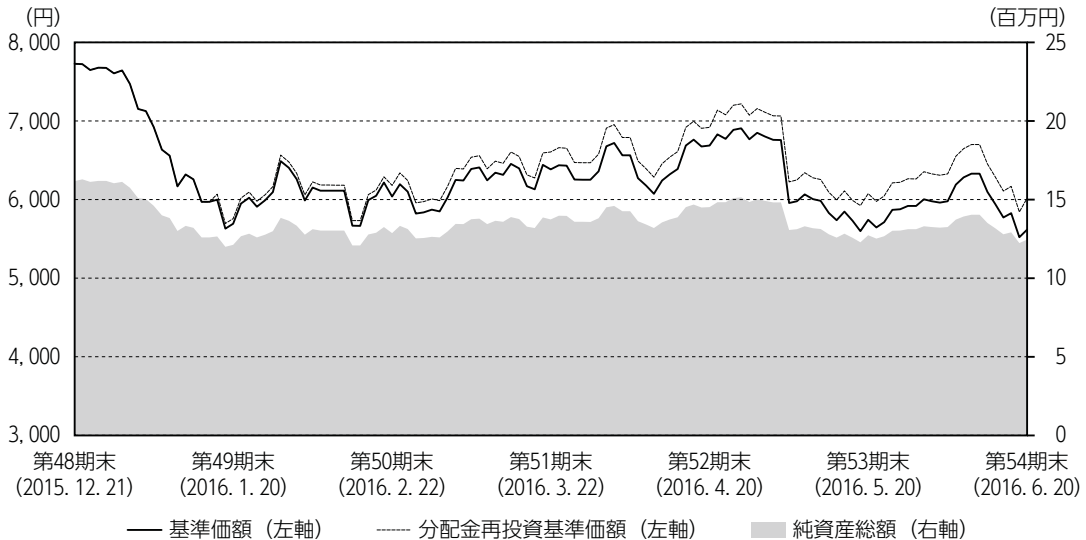
(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：7,727円

第54期末：5,616円（既払分配金420円）

騰落率：△22.1%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況および為替相場の下落を主因として、基準価額は下落しました。一方、為替取引（香港ドル売り／南アフリカ・ランド買い）によるプレミアム（金利差相当分の収益）は、プラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）南アフリカランドコース

	年 月 日	基 準 価 額		香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		南アフリカ・ランド 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 率 組 比	投資信託 受益証券 組入比率
		円	%	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第49期	(期首) 2015年12月21日	7,727	—	11,678	—	8.04	—	0.2	99.1
	12月末	7,642	△ 1.1	11,809	1.1	7.87	△ 2.1	0.2	98.4
	(期末) 2016年1月20日	6,068	△ 21.5	10,540	△ 9.7	7.01	△ 12.8	0.2	98.8
第50期	(期首) 2016年1月20日	5,998	—	10,540	—	7.01	—	0.2	98.8
	1月末	6,093	1.6	10,304	△ 2.2	7.46	6.4	0.2	97.9
	(期末) 2016年2月22日	6,107	1.8	10,352	△ 1.8	7.33	4.6	0.2	99.1
第51期	(期首) 2016年2月22日	6,037	—	10,352	—	7.33	—	0.2	99.1
	2月末	5,870	△ 2.8	10,395	0.4	7.03	△ 4.1	0.2	98.1
	(期末) 2016年3月22日	6,452	6.9	11,103	7.3	7.34	0.1	—	99.4
第52期	(期首) 2016年3月22日	6,382	—	11,103	—	7.34	—	—	99.4
	3月末	6,676	4.6	11,167	0.6	7.54	2.7	—	98.6
	(期末) 2016年4月20日	6,898	8.1	11,507	3.6	7.63	4.0	—	99.4
第53期	(期首) 2016年4月20日	6,828	—	11,507	—	7.63	—	—	99.4
	4月末	6,801	△ 0.4	11,467	△ 0.3	7.61	△ 0.3	—	98.4
	(期末) 2016年5月20日	5,667	△ 17.0	10,572	△ 8.1	6.97	△ 8.7	—	99.4
第54期	(期首) 2016年5月20日	5,597	—	10,572	—	6.97	—	—	99.4
	5月末	5,917	5.7	11,074	4.7	7.03	0.9	—	98.5
	(期末) 2016年6月20日	5,686	1.6	10,827	2.4	6.97	0.0	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○香港株式市況**

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことや上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン－香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○為替相場

南アフリカ・ランド為替相場は、第49期首から2016年1月中旬にかけて、米国の利上げ実施の影響に加えて、中国の景気減速懸念および原油など資源価格の先行き不透明感の高まり、サウジアラビアとイランの国交断絶などによる地政学リスクの上昇などによる投資家の世界的なリスク回避行動の流れを受けて、下落基調となりました。その後は、ECBおよび日銀の金融政策や米国の追加利上げ観測への思惑などから一進一退の動きとなり、第54期末を迎えました。

○短期金利市況

南アフリカ準備銀行は、インフレ圧力への対処などのため、合計0.75%ポイントの利上げを実施して政策金利を7.00%としました。

一方、香港では、米国が2015年12月に政策金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げた後、0.25～0.50%に維持していることを受けて、政策金利は0.75%を維持しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないません。

○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないません。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態、高位を維持しました。

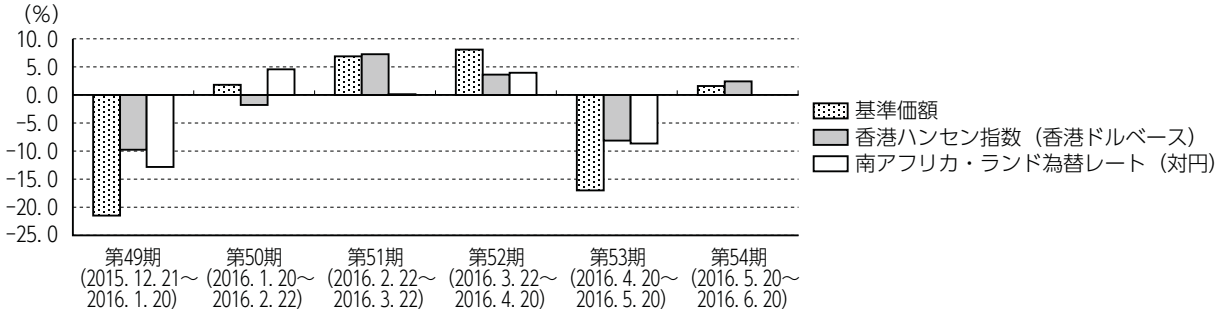
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）と南アフリカ・ランド為替レート（対円）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ70円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	70	70	70	70
対基準価額比率（%）	1.15	1.15	1.08	1.01	1.24	1.23
当期の収益（円）	53	48	45	48	43	43
当期の収益以外（円）	16	21	24	21	26	26
翌期繰越分配対象額（円）	2,192	2,434	2,348	2,272	2,098	2,097

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	53.36円	48.95円	45.76円	48.47円	43.18円	43.89円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,629.49	1,898.81	1,842.37	1,792.56	1,649.85	1,679.91
(d) 分配準備積立金	579.36	556.86	530.65	501.80	475.56	444.08
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,262.22	2,504.62	2,418.80	2,342.85	2,168.60	2,167.89
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,192.22	2,434.62	2,348.80	2,272.85	2,098.60	2,097.89

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめどに、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（南アフリカランドクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／南アフリカ・ランド買いの為替取引を行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）南アフリカランドコースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資および為替取引を解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	38円	0.606%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,302円です。
（投信会社）	(15)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	38	0.608	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	9.784	657	1.985	130

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	52	53

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				HONG KONG HANG SENG INDEX FUND ZAR CLASS (ケイマン諸島)	1.985	130	65

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期						
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
百万円		百万円	%			百万円	百万円
公社債	0	0	100.0	—	—	—	—
コール・ローン	23	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合5.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 54 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND ZAR CLASS	200.976	12,384	99.5

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	12,384	98.2
ダイワ・マネープール・マザーファンド	3	0.0
コール・ローン等、その他	223	1.8
投資信託財産総額	12,612	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第48期末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	56	3	3

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日) 現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	12,858,925円	13,026,856円	13,892,967円	15,039,707円	12,439,850円	12,642,188円
コール・ローン等	203,054	223,751	215,513	201,449	233,089	193,785
投資信託受益証券（評価額）	12,499,077	12,746,304	13,650,657	14,734,460	12,202,962	12,384,604
ダイワ・マネープール・マザーファンド（評価額）	56,795	56,801	26,797	3,799	3,799	3,799
未収入金	99,999	—	—	99,999	—	60,000
(B) 負債	212,580	163,429	163,682	215,822	168,101	199,077
未払金	50,000	—	—	50,000	—	30,000
未払収益分配金	147,593	149,147	150,597	151,983	153,490	155,096
未払信託報酬	14,904	14,131	12,864	13,535	14,228	13,530
その他未払費用	83	151	221	304	383	451
(C) 純資産総額 (A - B)	12,646,345	12,863,427	13,729,285	14,823,885	12,271,749	12,443,111
元本	21,084,782	21,306,780	21,513,904	21,711,957	21,927,240	22,156,674
次期繰越損益金	△ 8,438,437	△ 8,443,353	△ 7,784,619	△ 6,888,072	△ 9,655,491	△ 9,713,563
(D) 受益権総口数	21,084,782□	21,306,780□	21,513,904□	21,711,957□	21,927,240□	22,156,674□
1万口当り基準価額 (C/D)	5,998円	6,037円	6,382円	6,828円	5,597円	5,616円

* 第48期末における元本額は20,926,376円、当作成期間（第49期～第54期）中における追加設定元本額は1,231,498円、同解約元本額は1,200円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は5,616円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,713,563円です。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）南アフリカランドコース

■損益の状況

第49期 自2015年12月22日 第50期 自2016年1月21日	至2016年1月20日 第49期 自2016年2月22日	第51期 自2016年2月23日 第52期 自2016年3月23日	至2016年3月22日 第51期 自2016年4月20日	第53期 自2016年4月21日 第54期 自2016年5月21日	至2016年5月20日 第53期 自2016年6月20日	
項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	127,497円	110,616円	99,857円	106,538円	108,997円	103,935円
受取配当金	127,497	110,616	99,857	106,538	108,997	103,935
(B) 有価証券売買損益	△ 3,611,801	136,618	804,492	1,027,266	△ 2,640,494	107,708
売買益	1	136,619	804,496	1,027,266	1	108,361
売買損	△ 3,611,802	△ 1	△ 4	—	△ 2,640,495	△ 653
(C) 信託報酬等	△ 14,987	△ 14,199	△ 12,934	△ 13,618	△ 14,307	△ 13,598
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 3,499,291	233,035	891,415	1,120,186	△ 2,545,804	198,045
(E) 前期繰越損益金	△ 8,926,114	△ 12,572,998	△ 12,489,110	△ 11,748,292	△ 10,780,089	△ 13,478,646
(F) 追加信託差損益金	4,134,561	4,045,757	3,963,673	3,892,017	3,823,892	3,722,134
(配当等相当額)	(3,435,757)	(3,484,425)	(3,529,394)	(3,571,917)	(3,617,677)	(3,665,883)
(売買損益相当額)	(698,804)	(561,332)	(434,279)	(320,100)	(206,215)	(56,251)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 8,290,844	△ 8,294,206	△ 7,634,022	△ 6,736,089	△ 9,502,001	△ 9,558,467
(H) 収益分配金	△ 147,593	△ 149,147	△ 150,597	△ 151,983	△ 153,490	△ 155,096
次期繰越損益金 (G + H)	△ 8,438,437	△ 8,443,353	△ 7,784,619	△ 6,888,072	△ 9,655,491	△ 9,713,563
追加信託差損益金	4,134,561	4,045,757	3,963,673	3,892,017	3,823,892	3,722,134
(配当等相当額)	(3,435,757)	(3,484,425)	(3,529,394)	(3,571,917)	(3,617,677)	(3,665,883)
(売買損益相当額)	(698,804)	(561,332)	(434,279)	(320,100)	(206,215)	(56,251)
分配準備積立金	1,186,499	1,141,655	1,089,514	1,042,789	983,989	926,096
繰越損益金	△ 13,759,497	△ 13,630,765	△ 12,837,806	△ 11,822,878	△ 14,463,372	△ 14,361,793

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	112,518円	104,303円	98,456円	105,258円	94,690円	97,257円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,435,757	4,045,757	3,963,673	3,892,017	3,617,677	3,722,134
(d) 分配準備積立金	1,221,574	1,186,499	1,141,655	1,089,514	1,042,789	983,935
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,769,849	5,336,559	5,203,784	5,086,789	4,755,156	4,803,326
(f) 分配金	147,593	149,147	150,597	151,983	153,490	155,096
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,622,256	5,187,412	5,053,187	4,934,806	4,601,666	4,648,230
(h) 受益権総口数	21,084,782□	21,306,780□	21,513,904□	21,711,957□	21,927,240□	22,156,674□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	70円	70円	70円	70円	70円	70円
(単 価)	(5,998円)	(6,037円)	(6,382円)	(6,828円)	(5,597円)	(5,616円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★資源国通貨コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率	(参考指数)	期騰落 中率			
25期末 (2014年1月20日)	円 11,473	円 80	△ 0.4%	12,418	% 1.1	% 0.2	% 98.9	百万円 33
26期末 (2014年2月20日)	10,990	80	△ 3.5	12,166	△ 2.0	0.2	98.8	29
27期末 (2014年3月20日)	10,528	80	△ 3.5	11,578	△ 4.8	0.3	98.9	27
28期末 (2014年4月21日)	11,480	80	9.8	12,218	5.5	0.2	98.8	29
29期末 (2014年5月20日)	11,453	80	0.5	12,188	△ 0.2	0.2	98.9	29
30期末 (2014年6月20日)	11,729	80	3.1	12,436	2.0	0.2	98.8	34
31期末 (2014年7月22日)	11,788	80	1.2	12,554	0.9	0.3	98.8	22
32期末 (2014年8月20日)	12,688	80	8.3	13,486	7.4	0.2	99.1	30
33期末 (2014年9月22日)	12,402	80	△ 1.6	13,047	△ 3.3	0.1	99.1	19
34期末 (2014年10月20日)	11,204	80	△ 9.0	12,359	△ 5.3	0.1	99.2	17
35期末 (2014年11月20日)	12,181	80	9.4	12,547	1.5	0.1	75.2	30
36期末 (2014年12月22日)	11,659	80	△ 3.6	12,409	△ 1.1	0.0	99.6	80
37期末 (2015年1月20日)	11,949	80	3.2	12,743	2.7	0.0	99.6	82
38期末 (2015年2月20日)	11,801	80	△ 0.6	13,330	4.6	0.0	99.0	81
39期末 (2015年3月20日)	10,926	80	△ 6.7	13,135	△ 1.5	0.1	99.0	75
40期末 (2015年4月20日)	12,513	80	15.3	14,844	13.0	0.1	98.9	90
41期末 (2015年5月20日)	12,792	80	2.9	14,866	0.1	0.2	92.8	58
42期末 (2015年6月22日)	12,443	80	△ 2.1	14,365	△ 3.4	0.1	99.4	27
43期末 (2015年7月21日)	11,543	80	△ 6.6	13,637	△ 5.1	0.2	99.1	19
44期末 (2015年8月20日)	10,012	80	△ 12.6	12,436	△ 8.8	0.2	98.9	17
45期末 (2015年9月24日)	8,702	80	△ 12.3	11,435	△ 8.0	0.2	99.0	15
46期末 (2015年10月20日)	9,010	80	4.5	12,387	8.3	0.2	99.0	16
47期末 (2015年11月20日)	8,907	80	△ 0.3	12,078	△ 2.5	0.1	99.2	15
48期末 (2015年12月21日)	8,088	80	△ 8.3	11,678	△ 3.3	0.2	99.2	13
49期末 (2016年1月20日)	6,558	80	△ 17.9	10,540	△ 9.7	0.2	98.9	9
50期末 (2016年2月22日)	6,300	80	△ 2.7	10,352	△ 1.8	0.2	99.0	9
51期末 (2016年3月22日)	7,036	80	13.0	11,103	7.3	—	99.3	10
52期末 (2016年4月20日)	7,298	80	4.9	11,507	3.6	—	99.3	10
53期末 (2016年5月20日)	6,227	80	△ 13.6	10,572	△ 8.1	—	97.8	6
54期末 (2016年6月20日)	6,215	80	1.1	10,827	2.4	—	99.1	6

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数（香港ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

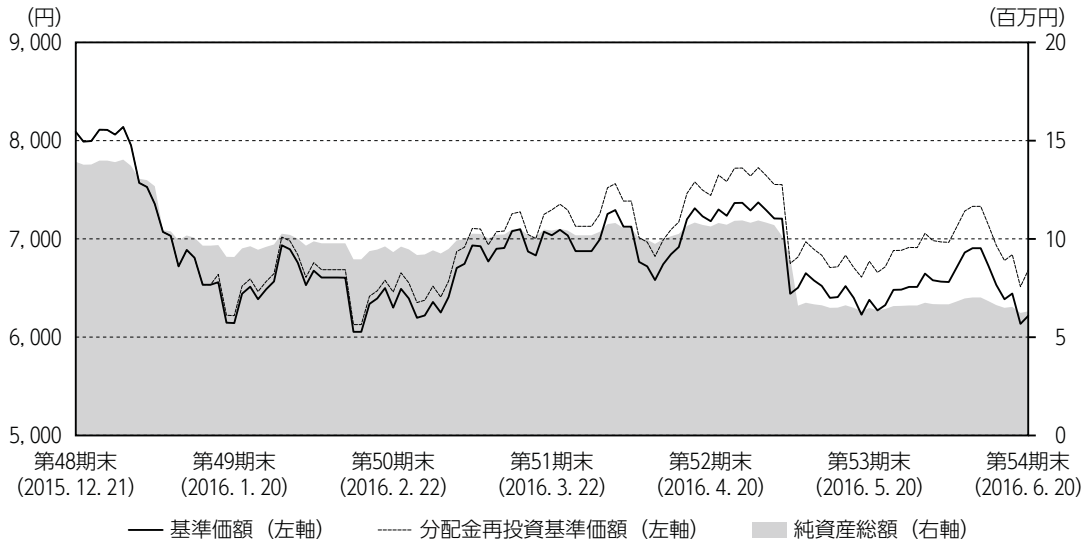
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：8,088円

第54期末：6,215円（既払分配金480円）

騰落率：△17.4%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況および為替相場の下落を主因として、基準価額は下落しました。一方、為替取引（香港ドル売り／資源国通貨（※）買い）によるプレミアム（金利差相当分の収益）は、プラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ブラジル・リアル、豪ドル、南アフリカ・ランド

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）資源国通貨コース

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 (香港ドルベース)		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第49期	(期首) 2015年12月21日	円	%		%	%	%
	12月末	8,088	—	11,678	—	0.2	99.2
	(期末) 2016年1月20日	8,137	0.6	11,809	1.1	0.2	99.0
第50期	(期首) 2016年1月20日	6,638	△ 17.9	10,540	△ 9.7	0.2	98.9
	1月末	6,558	—	10,540	—	0.2	98.9
	(期末) 2016年2月22日	6,565	0.1	10,304	△ 2.2	0.2	98.7
第51期	(期首) 2016年2月22日	6,380	△ 2.7	10,352	△ 1.8	0.2	99.0
	2月末	6,300	—	10,352	—	0.2	99.0
	(期末) 2016年3月22日	6,358	0.9	10,395	0.4	0.2	98.9
第52期	(期首) 2016年3月22日	7,116	13.0	11,103	7.3	—	99.3
	3月末	7,036	—	11,103	—	—	99.3
	(期末) 2016年4月20日	7,253	3.1	11,167	0.6	—	99.3
第53期	(期首) 2016年4月20日	7,378	4.9	11,507	3.6	—	99.3
	4月末	7,298	—	11,507	—	—	99.3
	(期末) 2016年5月20日	7,293	△ 0.1	11,467	△ 0.3	—	99.1
第54期	(期首) 2016年5月20日	6,307	△ 13.6	10,572	△ 8.1	—	97.8
	5月末	6,227	—	10,572	—	—	97.8
	(期末) 2016年6月20日	6,510	4.5	11,074	4.7	—	97.8
		6,295	1.1	10,827	2.4	—	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○香港株式市況**

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことから上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン-香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○為替相場

資源国通貨相場は、第49期首より、2015年12月の米国の利上げ実施の影響に加えて、中国の景気減速懸念および原油など資源価格の先行き不透明感の高まり、サウジアラビアとイランの国交断絶などによる地政学リスクの上昇などによる投資家の世界的なリスク回避行動の流れを受けて、下落基調となりました。その後の各通貨の動きは次の通りです。

ブラジル・レアルは、ブラジル財務相の解任による金融市場の混乱などもあり、さえない展開が続きました。2016年3月上旬には、世界的に堅調な株式市況および原油価格の回復基調などを背景に資源国通貨が買われる展開となり上昇しましたが、3月中旬以降は、ECBおよび日銀の金融政策や米国の追加利上げ観測への思惑などから一進一退の動きとなり、第54期末を迎えました。

豪ドルは、資源価格や世界の株式市場の動向を受けて一進一退の動きが続きました。2016年4月末からは、日銀が金融政策決定会合にて追加緩和を見送ったこと、および5月初旬のRBA（オーストラリア準備銀行）の利下げ実施を受けて対円で下落し、その後は横ばいで推移して第54期末を迎えました。

南アフリカ・ランドは、ECBおよび日銀の金融政策や米国の追加利上げ観測への思惑などから一進一退の動きとなり、第54期末を迎えました。

○短期金利市況

ブラジル中央銀行は、政策金利を14.25%に据え置きました。インフレ抑制のための高金利政策を維持すると同時に、景気の低迷にも配慮しての結果となりました。

RBAは、2016年5月に0.25%ポイントの利下げを実施して、政策金利を1.75%に変更しました。

南アフリカ準備銀行は、インフレ圧力への対処などのため、合計0.75%ポイントの利上げを実施して政策金利を7.00%としました。

一方、香港では、米国が2015年12月に政策金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げた後、0.25~0.50%に維持していることを受けて、政策金利は0.75%を維持しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨買いの為替取引を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態でも高位を維持しました。

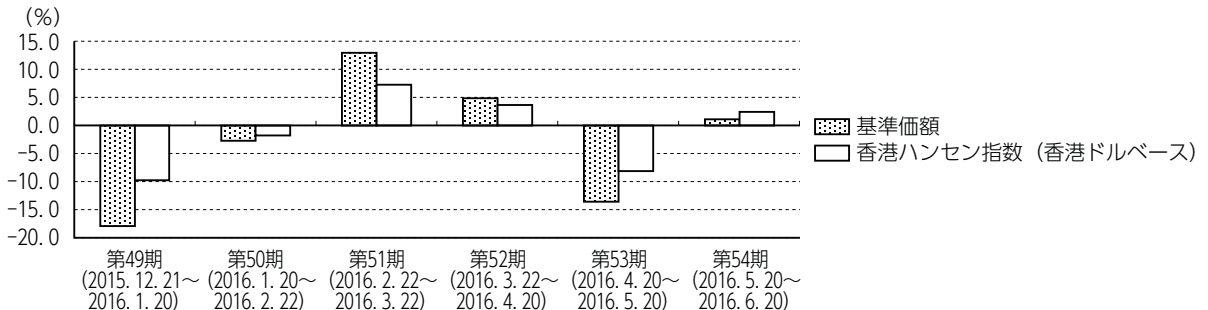
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.21	1.25	1.12	1.08	1.27	1.27
当期の収益（円）	60	52	52	51	46	46
当期の収益以外（円）	19	27	27	28	33	33
翌期繰越分配対象額（円）	3,671	3,643	3,616	3,588	3,554	3,521

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	60.94円	52.76円	52.95円	51.30円	46.52円	46.51円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,351.27	3,351.78	3,351.96	3,352.11	3,352.68	3,352.87
(d) 分配準備積立金	<u>338.94</u>	<u>319.38</u>	<u>291.96</u>	<u>264.76</u>	<u>235.52</u>	<u>201.86</u>
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,751.16	3,723.92	3,696.88	3,668.18	3,634.73	3,601.25
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,671.16	3,643.92	3,616.88	3,588.18	3,554.73	3,521.25

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめどに、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（資源国通貨クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／資源国通貨買いの為替取引を行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）資源国通貨コースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資および為替取引を解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	41円	0.606%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,825円です。
（投信会社）	(16)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	42	0.609	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	6,741	490	74,731	5,460

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	38	39

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ~ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				HONG KONG HANG SENG INDEX FUND CMC CLASS (ケイマン諸島)	74,731	5,460	73

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

区 分	第 49 期 ~ 第 54 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 0	百万円 0	% 100.0	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	23	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合3.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）資源国通貨コース

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND CMC CLASS	91.738	6,252	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	6,252	97.7
ダイワ・マネープール・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	143	2.3
投資信託財産総額	6,398	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□ 数	□ 数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	40	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日) 現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	9,934,841円	9,547,527円	10,640,878円	11,055,634円	6,406,500円	6,398,607円
コール・ローン等	78,901	83,816	80,799	77,634	228,450	143,954
投資信託受益証券（評価額）	9,575,273	9,223,039	10,339,411	10,736,331	6,176,381	6,252,984
ダイワ・マネープール・マザーファンド（評価額）	40,668	40,672	20,669	1,669	1,669	1,669
未収入金	239,999	200,000	199,999	240,000	—	—
(B) 負債	250,517	229,014	228,173	248,766	90,744	88,393
未払金	120,000	100,000	100,000	120,000	—	—
未払収益分配金	118,139	118,327	118,401	118,467	81,146	81,222
未払信託報酬	12,303	10,548	9,575	10,044	9,293	6,835
その他未払費用	75	139	197	255	305	336
(C) 純資産総額 (A - B)	9,684,324	9,318,513	10,412,705	10,806,868	6,315,756	6,310,214
元本	14,767,377	14,790,898	14,800,197	14,808,457	10,143,296	10,152,841
次期繰越損益金	△ 5,083,053	△ 5,472,385	△ 4,387,492	△ 4,001,589	△ 3,827,540	△ 3,842,627
(D) 受益権総口数	14,767,377口	14,790,898口	14,800,197口	14,808,457口	10,143,296口	10,152,841口
1万口当り基準価額 (C/D)	6,558円	6,300円	7,036円	7,298円	6,227円	6,215円

* 第48期末における元本額は17,211,059円、当作成期間（第49期～第54期）中における追加設定元本額は116,170円、同解約元本額は7,174,388円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は6,215円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,842,627円です。

■損益の状況

項 目	第49期 自2015年12月22日 至2016年1月21日	第50期 自2016年1月22日 至2016年2月22日	第51期 自2016年2月23日 至2016年3月23日	第52期 自2016年3月24日 至2016年4月20日	第53期 自2016年4月21日 至2016年5月21日	第54期 自2016年5月22日 至2016年6月20日
(A) 配当等収益	102,370円	88,621円	78,978円	77,487円	56,534円	51,875円
受取配当金	102,364	88,621	78,978	77,487	56,542	51,875
受取利息	6	—	—	—	—	—
支払利息	—	—	—	—	△ 8	—
(B) 有価証券売買損益	△ 2,230,909	△ 340,850	1,137,390	439,434	△ 1,052,730	24,728
売買益	169,299	5	1,137,394	439,435	254,773	24,728
売買損	△ 2,400,208	△ 340,855	△ 4	△ 1	△ 1,307,503	—
(C) 信託報酬等	△ 12,378	△ 10,612	△ 9,633	△ 10,102	△ 9,343	△ 6,866
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 2,140,917	△ 262,841	1,206,735	506,819	△ 1,005,539	69,737
(E) 前期繰越損益金	△ 6,219,468	△ 8,478,524	△ 8,859,692	△ 7,771,358	△ 5,045,440	△ 6,132,125
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	(4,948,953)	(4,957,589)	(4,960,978)	(4,963,966)	(3,400,729)	(3,404,122)
(売買損益相当額)	(△ 1,553,482)	(△ 1,570,282)	(△ 1,577,112)	(△ 1,582,549)	(△ 1,096,144)	(△ 1,103,139)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,964,914	△ 5,354,058	△ 4,269,091	△ 3,883,122	△ 3,746,394	△ 3,761,405
(H) 収益分配金 次期繰越損益金 (G + H)	△ 118,139	△ 118,327	△ 118,401	△ 118,467	△ 81,146	△ 81,222
追加信託差損益金 (配当等相当額)	(3,395,471)	(3,387,307)	(3,383,866)	(3,381,417)	(2,304,585)	(2,300,983)
(売買損益相当額)	(4,948,953)	(4,957,589)	(4,960,978)	(4,963,966)	(3,400,729)	(3,404,122)
(売買損益相当額)	(△ 1,553,482)	(△ 1,570,282)	(△ 1,577,112)	(△ 1,582,549)	(△ 1,096,144)	(△ 1,103,139)
分配準備積立金	472,395	432,107	392,078	349,584	204,946	170,949
繰越損益金	△ 8,950,919	△ 9,291,799	△ 8,163,436	△ 7,732,590	△ 6,337,071	△ 6,314,559

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	89,997円	78,039円	78,372円	75,973円	47,191円	47,225円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	4,948,953	4,957,589	4,960,978	4,963,966	3,400,729	3,404,122
(d) 分配準備積立金	500,537	472,395	432,107	392,078	238,901	204,946
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,539,487	5,508,023	5,471,457	5,432,017	3,686,821	3,656,293
(f) 分配金	118,139	118,327	118,401	118,467	81,146	81,222
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	5,421,348	5,389,696	5,353,056	5,313,550	3,605,675	3,575,071
(h) 受益権総口数	14,767,377口	14,790,898口	14,800,197口	14,808,457口	10,143,296口	10,152,841口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(6,558円)	(6,300円)	(7,036円)	(7,298円)	(6,227円)	(6,215円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★香港ドルコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (円換算)		公社債 組比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率	(参考指数)	期騰落 中率			
25期末 (2014年1月20日)	円 15,085	円 20	% 0.7	16,636	% 0.7	% 0.1	% 99.2	百万円 202
26期末 (2014年2月20日)	14,456	20	△ 4.0	16,031	△ 3.6	0.1	99.0	206
27期末 (2014年3月20日)	13,650	20	△ 5.4	15,244	△ 4.9	0.2	99.0	193
28期末 (2014年4月21日)	14,464	20	6.1	16,160	6.0	0.1	98.8	201
29期末 (2014年5月20日)	14,298	20	△ 1.0	15,938	△ 1.4	0.1	99.0	199
30期末 (2014年6月20日)	14,784	20	3.5	16,337	2.5	0.3	98.8	58
31期末 (2014年7月22日)	14,899	20	0.9	16,417	0.5	0.4	97.9	18
32期末 (2014年8月20日)	16,085	20	8.1	17,905	9.1	0.3	98.1	4
33期末 (2014年9月22日)	16,529	20	2.9	18,326	2.4	0.1	98.7	13
34期末 (2014年10月20日)	15,231	20	△ 7.7	17,050	△ 7.0	0.1	99.2	12
35期末 (2014年11月20日)	16,834	20	10.7	19,102	12.0	0.0	95.7	100
36期末 (2014年12月22日)	16,858	20	0.3	19,103	0.0	0.1	99.2	131
37期末 (2015年1月20日)	17,215	20	2.2	19,362	1.4	0.1	99.3	135
38期末 (2015年2月20日)	17,800	20	3.5	20,441	5.6	0.1	98.0	120
39期末 (2015年3月20日)	17,794	20	0.1	20,417	△ 0.1	0.1	99.0	93
40期末 (2015年4月20日)	19,616	20	10.4	22,763	11.5	0.1	90.6	127
41期末 (2015年5月20日)	19,845	20	1.3	23,167	1.8	0.1	98.9	165
42期末 (2015年6月22日)	19,598	20	△ 1.1	22,717	△ 1.9	0.1	99.1	277
43期末 (2015年7月21日)	18,841	20	△ 3.8	21,866	△ 3.7	0.1	99.4	266
44期末 (2015年8月20日)	17,133	20	△ 9.0	19,841	△ 9.3	0.1	99.3	235
45期末 (2015年9月24日)	15,680	20	△ 8.4	17,718	△ 10.7	0.1	99.0	210
46期末 (2015年10月20日)	16,295	20	4.0	19,081	7.7	0.1	98.6	210
47期末 (2015年11月20日)	16,241	20	△ 0.2	19,149	0.4	0.1	99.0	203
48期末 (2015年12月21日)	15,386	20	△ 5.1	18,258	△ 4.6	0.1	99.3	131
49期末 (2016年1月20日)	13,209	20	△ 14.0	15,826	△ 13.3	0.1	96.1	104
50期末 (2016年2月22日)	12,418	20	△ 5.8	15,017	△ 5.1	0.2	99.0	84
51期末 (2016年3月22日)	13,105	20	5.7	16,017	6.7	—	99.4	84
52期末 (2016年4月20日)	13,197	20	0.9	16,185	1.1	—	99.4	80
53期末 (2016年5月20日)	12,122	20	△ 8.0	14,965	△ 7.5	—	98.0	56
54期末 (2016年6月20日)	11,709	20	△ 3.2	14,591	△ 2.5	—	99.3	47

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数(円換算)は、香港ハンセン指数(香港ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

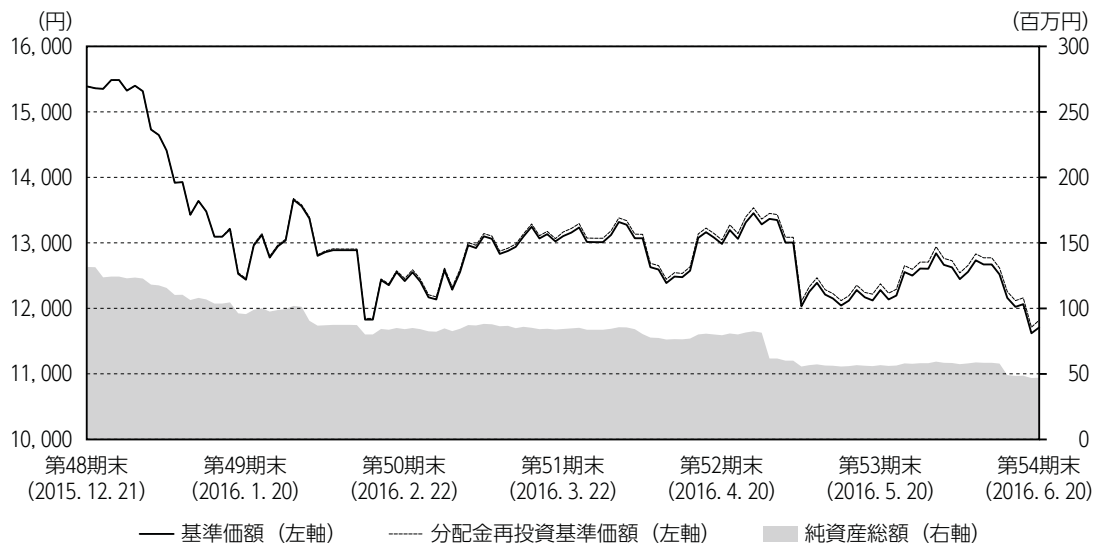
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：15,386円

第54期末：11,709円（既払分配金120円）

騰落率：△23.2%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況および為替相場の下落を主因として、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）香港ドルコース

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 (円換算)		公 社 債 入 率 組 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第49期	(期首) 2015年12月21日	円 15,386	% —	18,258	% —	% 0.1	% 99.3
	12月末	15,400	0.1	18,357	0.5	0.1	99.2
	(期末) 2016年1月20日	13,229	△ 14.0	15,826	△ 13.3	0.1	96.1
第50期	(期首) 2016年1月20日	13,209	—	15,826	—	0.1	96.1
	1月末	13,038	△ 1.3	15,966	0.9	0.1	96.9
	(期末) 2016年2月22日	12,438	△ 5.8	15,017	△ 5.1	0.2	99.0
第51期	(期首) 2016年2月22日	12,418	—	15,017	—	0.2	99.0
	2月末	12,582	1.3	15,182	1.1	0.2	99.0
	(期末) 2016年3月22日	13,125	5.7	16,017	6.7	—	99.4
第52期	(期首) 2016年3月22日	13,105	—	16,017	—	—	99.4
	3月末	13,319	1.6	16,210	1.2	—	99.4
	(期末) 2016年4月20日	13,217	0.9	16,185	1.1	—	99.4
第53期	(期首) 2016年4月20日	13,197	—	16,185	—	—	99.4
	4月末	13,349	1.2	16,209	0.1	—	97.9
	(期末) 2016年5月20日	12,142	△ 8.0	14,965	△ 7.5	—	98.0
第54期	(期首) 2016年5月20日	12,122	—	14,965	—	—	98.0
	5月末	12,607	4.0	15,797	5.6	—	98.1
	(期末) 2016年6月20日	11,729	△ 3.2	14,591	△ 2.5	—	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○香港株式市況

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことから上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン－香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○為替相場

香港ドル為替相場は、第49期首から、2015年12月の米国利上げ実施の影響に加えて、中国の景気減速懸念および原油など資源価格の先行き不透明感の高まり、サウジアラビアとイランの国交断絶などによる地政学リスクの上昇などによる投資家の世界的なリスク回避行動の流れを受けて、大きく下落しました。その後は、日銀の金融政策、米国の追加利上げ観測への思惑などを反映して、やや軟調に推移しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラスト－香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

○**香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）**

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行ないます。

○**ダイワ・マネープール・マザーファンド**

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○**当ファンド**

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○**香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）**

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態、高位を維持しました。

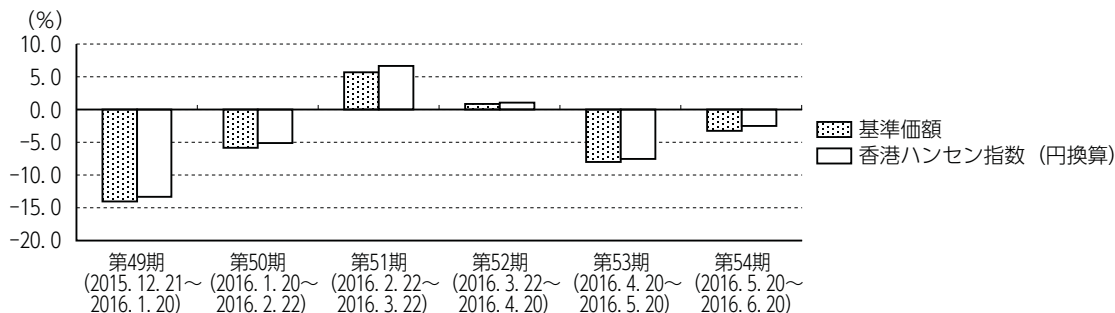
○**ダイワ・マネープール・マザーファンド**

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（円換算）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（%）	0.15	0.16	0.15	0.15	0.16	0.17
当期の収益（円）	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	7,905	9,300	10,117	10,131	9,055	9,718

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	28.97円	27.80円	40.41円	35.86円	23.43円	21.82円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	7,402.37	8,789.72	9,586.26	9,585.04	8,505.89	9,167.05
(d) 分配準備積立金	493.91	502.80	510.51	530.82	546.57	549.85
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	7,925.26	9,320.33	10,137.19	10,151.73	9,075.91	9,738.73
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	7,905.26	9,300.33	10,117.19	10,131.73	9,055.91	9,718.73

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめぐり、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（香港ドルクラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）香港ドルコースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資を解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	79円	0. 607%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12, 995円です。
（投信会社）	(31)	(0. 242)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(45)	(0. 349)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	79	0. 610	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	11,588	1,499	459,847	61,380

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	229	230

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ~ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				HONG KONG HANG SENG INDEX FUND HKD CLASS (ケイマン諸島)	459,847	61,380	133

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B/A		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D/C	
百万円		百万円	%		百万円	百万円
公社債	0	0	100.0	—	—	—
コール・ローン	23	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合21.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）香港ドルコース

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND HKD CLASS	404.407	46,884	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	46,884	99.0
ダイワ・マネープール・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	465	1.0
投資信託財産総額	47,359	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	238	9	9

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日)現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	108,249,964円	84,430,170円	84,545,880円	81,511,545円	56,161,666円	47,359,831円
コール・ローン等	787,774	818,429	505,467	234,462	1,275,796	465,618
投資信託受益証券(評価額)	100,622,941	83,372,468	83,851,146	80,407,813	54,876,599	46,884,942
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	239,249	239,273	189,267	9,271	9,271	9,271
未収入金	6,600,000	—	—	859,999	—	—
(B) 負債	3,576,775	237,682	212,741	633,925	159,402	141,747
未払金	3,300,000	—	—	430,000	—	—
未払収益分配金	158,492	135,592	128,704	122,574	92,397	80,649
未払信託報酬	117,516	100,668	82,084	78,895	64,137	57,868
その他未払費用	767	1,422	1,953	2,456	2,868	3,230
(C) 純資産総額(A-B)	104,673,189	84,192,488	84,333,139	80,877,620	56,002,264	47,218,084
元本	79,246,445	67,796,031	64,352,360	61,287,161	46,198,505	40,324,970
次期繰越損益金	25,426,744	16,396,457	19,980,779	19,590,459	9,803,759	6,893,114
(D) 受益権総口数	79,246,445口	67,796,031口	64,352,360口	61,287,161口	46,198,505口	40,324,970口
1万口当り基準価額(C/D)	13,209円	12,418円	13,105円	13,197円	12,122円	11,709円

* 第48期末における元本額は85,589,167円、当作成期間(第49期～第54期)中における追加設定元本額は77,212円、同解約元本額は45,341,409円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は11,709円です。

■損益の状況

項 目	第49期 自2015年12月22日 至2016年1月20日	第50期 自2016年1月21日 至2016年2月22日	第51期 自2016年2月23日 至2016年3月23日	第52期 自2016年3月24日 至2016年4月20日	第53期 自2016年4月21日 至2016年5月21日	第54期 自2016年5月22日 至2016年6月20日
(A) 配当等収益	347,904円	289,680円	264,632円	245,305円	172,802円	146,245円
受取配当金	347,830	289,567	264,632	245,305	173,051	146,291
受取利息	74	113	—	—	—	—
支払利息	—	—	—	—	△ 249	△ 46
(B) 有価証券売買損益	△ 17,326,130	△ 5,409,145	4,363,856	518,079	△ 4,979,335	△ 1,671,575
売買益	111,902	306,561	4,527,766	529,032	114,593	179,955
売買損	△ 17,438,032	△ 5,715,706	△ 163,910	△ 10,953	△ 5,093,928	△ 1,851,530
(C) 信託報酬等	△ 118,283	△ 101,323	△ 82,615	△ 79,398	△ 64,549	△ 58,230
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 17,096,509	△ 5,220,788	4,545,873	683,986	△ 4,871,082	△ 1,583,560
(E) 前期繰越損益金	△ 33,305,573	△ 43,247,315	△ 46,126,266	△ 39,714,962	△ 29,508,081	△ 30,080,387
(F) 追加信託差損益金	75,987,318	65,000,152	61,689,876	58,744,009	44,275,319	38,637,710
(配当等相当額)	(51,012,790)	(43,642,572)	(41,426,393)	(39,453,763)	(29,740,639)	(25,960,086)
(売買損益相当額)	(24,974,528)	(21,357,580)	(20,263,483)	(19,290,246)	(14,534,680)	(12,677,624)
(G) 合計 (D + E + F)	25,585,236	16,532,049	20,109,483	19,713,033	9,896,156	6,973,763
(H) 収益分配金	△ 158,492	△ 135,592	△ 128,704	△ 122,574	△ 92,397	△ 80,649
次期繰越損益金 (G + H)	25,426,744	16,396,457	19,980,779	19,590,459	9,803,759	6,893,114
追加信託差損益金	75,987,318	65,000,152	61,689,876	58,744,009	44,275,319	38,637,710
(配当等相当額)	(51,012,790)	(43,642,572)	(41,426,393)	(39,453,763)	(29,740,639)	(25,960,086)
(売買損益相当額)	(24,974,528)	(21,357,580)	(20,263,483)	(19,290,246)	(14,534,680)	(12,677,624)
分配準備積立金	3,985,230	3,461,728	3,416,640	3,350,508	2,540,967	2,224,651
繰越損益金	△ 54,545,804	△ 52,065,423	△ 45,125,737	△ 42,504,058	△ 37,012,527	△ 33,969,247

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	229,656円	188,528円	260,067円	219,794円	108,253円	88,015円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	58,661,153	59,590,836	61,689,876	58,744,009	39,295,984	36,966,135
(d) 分配準備積立金	3,914,066	3,408,792	3,285,277	3,253,288	2,525,111	2,217,285
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	62,804,875	63,188,156	65,235,220	62,217,091	41,929,348	39,271,435
(f) 分配金	158,492	135,592	128,704	122,574	92,397	80,649
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	62,646,383	63,052,564	65,106,516	62,094,517	41,836,951	39,190,786
(h) 受益権総口数	79,246,445□	67,796,031□	64,352,360□	61,287,161□	46,198,505□	40,324,970□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(13,209円)	(12,418円)	(13,105円)	(13,197円)	(12,122円)	(11,709円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★日本円コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			香港ハンセン指数 (香港ドルベース)		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率	(参考指数)	期騰落 中率			
25期末 (2014年1月20日)	円 11,324	円 20	% 1.1	12,418	% 1.1	% 0.1	% 98.6	百万円 27
26期末 (2014年2月20日)	11,049	20	△ 2.3	12,166	△ 2.0	0.1	98.7	26
27期末 (2014年3月20日)	10,516	20	△ 4.6	11,578	△ 4.8	0.2	98.6	24
28期末 (2014年4月21日)	11,029	20	5.1	12,218	5.5	0.1	98.5	25
29期末 (2014年5月20日)	11,008	20	△ 0.0	12,188	△ 0.2	0.1	98.6	25
30期末 (2014年6月20日)	11,301	20	2.8	12,436	2.0	0.2	98.4	20
31期末 (2014年7月22日)	11,439	20	1.4	12,554	0.9	0.6	98.4	5
32期末 (2014年8月20日)	12,182	20	6.7	13,486	7.4	0.3	98.6	6
33期末 (2014年9月22日)	11,738	20	△ 3.5	13,047	△ 3.3	0.1	98.7	6
34期末 (2014年10月20日)	11,040	20	△ 5.8	12,359	△ 5.3	0.1	98.8	5
35期末 (2014年11月20日)	11,244	20	2.0	12,547	1.5	0.1	99.4	13
36期末 (2014年12月22日)	11,025	20	△ 1.8	12,409	△ 1.1	0.0	99.4	17
37期末 (2015年1月20日)	11,415	20	3.7	12,743	2.7	0.0	99.4	18
38期末 (2015年2月20日)	11,636	20	2.1	13,330	4.6	0.0	98.8	18
39期末 (2015年3月20日)	11,446	20	△ 1.5	13,135	△ 1.5	0.1	99.3	18
40期末 (2015年4月20日)	12,709	20	11.2	14,844	13.0	0.1	89.6	34
41期末 (2015年5月20日)	12,692	20	0.0	14,866	0.1	0.0	99.2	37
42期末 (2015年6月22日)	12,339	20	△ 2.6	14,365	△ 3.4	0.1	99.1	34
43期末 (2015年7月21日)	11,762	20	△ 4.5	13,637	△ 5.1	0.1	99.3	32
44期末 (2015年8月20日)	10,664	20	△ 9.2	12,436	△ 8.8	0.2	99.2	27
45期末 (2015年9月24日)	10,137	20	△ 4.8	11,435	△ 8.0	0.2	99.1	26
46期末 (2015年10月20日)	10,562	20	4.4	12,387	8.3	0.3	98.7	15
47期末 (2015年11月20日)	10,238	20	△ 2.9	12,078	△ 2.5	0.1	99.1	6
48期末 (2015年12月21日)	9,792	20	△ 4.2	11,678	△ 3.3	0.1	99.4	5
49期末 (2016年1月20日)	8,737	20	△ 10.6	10,540	△ 9.7	0.1	99.2	5
50期末 (2016年2月22日)	8,538	20	△ 2.0	10,352	△ 1.8	0.1	99.3	5
51期末 (2016年3月22日)	9,083	20	6.6	11,103	7.3	—	99.3	5
52期末 (2016年4月20日)	9,311	20	2.7	11,507	3.6	—	99.5	5
53期末 (2016年5月20日)	8,498	20	△ 8.5	10,572	△ 8.1	—	99.3	5
54期末 (2016年6月20日)	8,631	20	1.8	10,827	2.4	—	99.1	5

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 香港ハンセン指数（香港ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

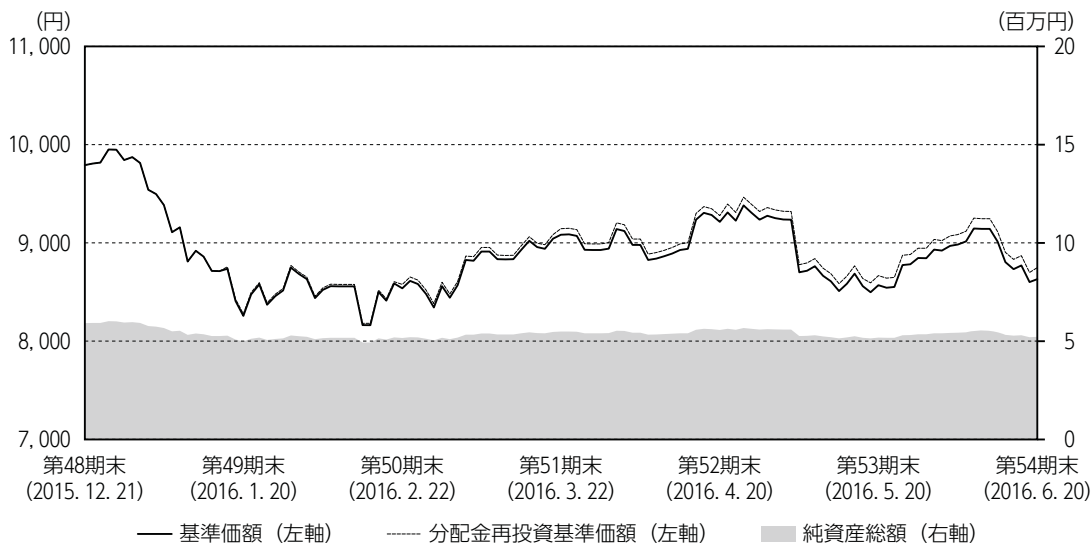
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：9,792円

第54期末：8,631円（既払分配金120円）

騰落率：△10.6%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

外国籍投資信託を通じて香港ハンセン指数にほぼ100%投資した結果、香港株式市況の下落等により基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）日本円コース

	年 月 日	基 準 価 額		香 港 ハ ン セ ン 指 数 (香港ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	%	(参考指数)	%		
第49期	(期首) 2015年12月21日	9,792	—	11,678	—	0.1	99.4
	12月末	9,874	0.8	11,809	1.1	0.1	99.4
	(期末) 2016年1月20日	8,757	△ 10.6	10,540	△ 9.7	0.1	99.2
第50期	(期首) 2016年1月20日	8,737	—	10,540	—	0.1	99.2
	1月末	8,516	△ 2.5	10,304	△ 2.2	0.1	99.2
	(期末) 2016年2月22日	8,558	△ 2.0	10,352	△ 1.8	0.1	99.3
第51期	(期首) 2016年2月22日	8,538	—	10,352	—	0.1	99.3
	2月末	8,561	0.3	10,395	0.4	0.1	99.4
	(期末) 2016年3月22日	9,103	6.6	11,103	7.3	—	99.3
第52期	(期首) 2016年3月22日	9,083	—	11,103	—	—	99.3
	3月末	9,142	0.6	11,167	0.6	—	99.3
	(期末) 2016年4月20日	9,331	2.7	11,507	3.6	—	99.5
第53期	(期首) 2016年4月20日	9,311	—	11,507	—	—	99.5
	4月末	9,253	△ 0.6	11,467	△ 0.3	—	99.5
	(期末) 2016年5月20日	8,518	△ 8.5	10,572	△ 8.1	—	99.3
第54期	(期首) 2016年5月20日	8,498	—	10,572	—	—	99.3
	5月末	8,845	4.1	11,074	4.7	—	99.4
	(期末) 2016年6月20日	8,651	1.8	10,827	2.4	—	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○香港株式市況

香港株式市況は、第49期首から、中国の大株主による保有株式の売却解禁を控えた売り圧力の高まりや、本土市場で導入されたサーキットブレーカー制度（現物株の取引を一時停止する制度）の発動による市場の混乱、オフショア人民元相場で急速に人民元安米ドル高が進んだことを受けた中国からの資金流出への懸念などから投資家のリスク回避の動きが強まり、大きく下落しました。原油価格の下落や、香港ドルの対米ドルでの下落を受けて資金流出や域内銀行による利上げへの懸念が強まったことも、下げ幅が拡大した要因となりました。2016年3月上旬からは、中国人民銀行による預金準備率の引き下げを受けて投資家心理が改善したことや上昇基調に転じました。さらに、全国人民代表大会で政府が経済目標の達成に自信を示したことや経済構造改革への期待の高まりに加えて、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和や米国の利上げペース鈍化観測などを背景に堅調な推移となりました。4月中旬に入ると、中国の経済指標の発表が良好な結果であったことから中国景気への懸念が和らぎ、原油などの商品市況の回復傾向から上げ幅を拡大しました。5月以降は、米国の追加利上げ観測、および深セン-香港株式コネクト（相互株式投資制度）の開始時期への思惑などにより、一進一退の動きとなりました。

○短期金利市況

日銀は、2014年10月の金融政策決定会合で決定した、量的・質的金融緩和政策の拡大を維持しました。

一方、香港では、米国が2015年12月に政策金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げた後、0.25~0.50%に維持していることを受けて、政策金利は0.75%を維持しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバル・トラスト-香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）」（以下「香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）」といいます。）と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないません。

○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

外国籍投資信託「香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）」と「ダイワ・マネープール・マザーファンド」に投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないました。

○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。

株式（株式先物取引を含む。）の組入比率は、通常の状態でも高位を維持しました。

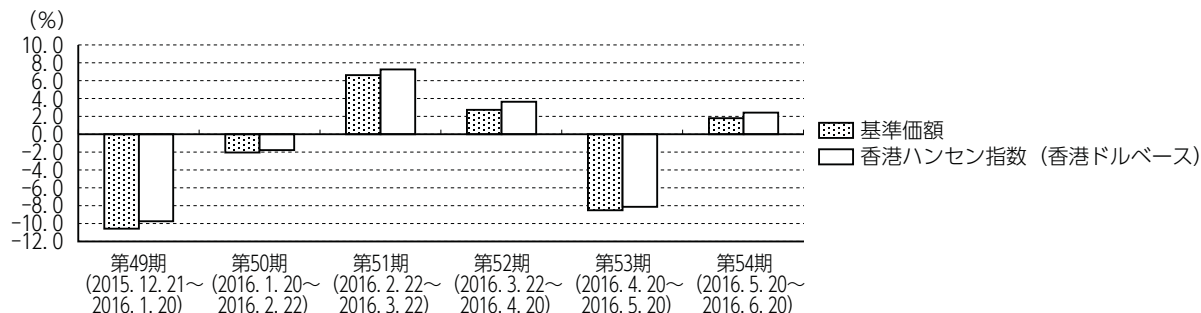
○ダイワ・マネープール・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、香港ハンセン指数（香港ドルベース）を掲載しています。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年12月22日 ～2016年1月20日	2016年1月21日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月20日	2016年4月21日 ～2016年5月20日	2016年5月21日 ～2016年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（%）	0.23	0.23	0.22	0.21	0.23	0.23
当期の収益（円）	17	17	20	20	15	20
当期の収益以外（円）	2	2	—	—	4	—
翌期繰越分配対象額（円）	3,118	3,115	3,119	3,124	3,119	3,122

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	17.01円	17.11円	24.18円	24.62円	15.44円	23.12円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,590.03	2,590.11	2,590.20	2,590.28	2,590.36	2,590.45
(d) 分配準備積立金	531.09	528.03	525.05	529.16	533.70	529.06
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,138.15	3,135.26	3,139.45	3,144.07	3,139.51	3,142.64
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,118.15	3,115.26	3,119.45	3,124.07	3,119.51	3,122.64

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）とダイワ・マネープール・マザーファンドに投資を行ない、通常の状態、香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）への投資割合を高位に維持することで、信託財産の成長をめざした運用を行ないます。

なお、当ファンドは2016年12月20日をもって満期償還を迎えます。基準価額は、市場動向などにより償還日までの間変動いたしますが、償還1カ月から2カ月程度前をめぐり、わが国の短期金融資産を中心とした安定運用に切替えていくことを予定しており、その場合は株式や為替等の値動きによる基準価額の変動はほとんどなくなりますので、お含みおきくださいますようお願い申し上げます。

○香港ハンセン指数ファンド（日本円クラス）

主として、香港証券取引所上場の株式に投資し、香港ハンセン指数の値動きをおおむね捉えることを目標に運用を行なうとともに、香港ドル建資産について、香港ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

なお、当ファンドに投資を行なっている香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）日本円コースの安定運用移行に合わせて、香港株式への投資および為替ヘッジを解消する予定です。

○ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	54円	0.606%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,903円です。
（投信会社）	(21)	(0.241)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(31)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	54	0.609	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	1.025	91	1.245	110

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	—	—	8	9

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

第 49 期 ~ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				HONG KONG HANG SENG INDEX FUND JPY CLASS (ケイマン諸島)	1.245	110	88

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

(2) ダイワ・マネープール・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

決算期	第 49 期 ~ 第 54 期						
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
百万円		百万円	%			百万円	百万円
公社債	0	0	100.0	—	—	—	—
コール・ローン	23	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合1.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）日本円コース

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第54期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) HONG KONG HANG SENG INDEX FUND JPY CLASS	59.122	5,174	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項目	第54期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	5,174	98.8
ダイワ・マネープール・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	63	1.2
投資信託財産総額	5,239	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第48期末	第54期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	10	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年1月20日)、(2016年2月22日)、(2016年3月22日)、(2016年4月20日)、(2016年5月20日)、(2016年6月20日)現在

項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	5,318,922円	5,189,694円	5,529,794円	5,658,394円	5,177,557円	5,269,396円
コール・ローン等	28,022	31,074	24,198	36,846	30,322	33,610
投資信託受益証券(評価額)	5,240,470	5,128,188	5,455,164	5,600,115	5,105,803	5,174,353
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	10,431	10,433	10,433	1,433	1,433	1,433
未収入金	39,999	19,999	39,999	20,000	39,999	60,000
(B) 負債	37,825	27,789	37,296	27,498	37,718	47,794
未払金	20,000	10,000	20,000	10,000	20,000	30,000
未払収益分配金	12,089	12,091	12,093	12,095	12,097	12,099
未払信託報酬	5,706	5,635	5,111	5,282	5,470	5,513
その他未払費用	30	63	92	121	151	182
(C) 純資産総額(A-B)	5,281,097	5,161,905	5,492,498	5,630,896	5,139,839	5,221,602
元本	6,044,714	6,045,684	6,046,680	6,047,619	6,048,536	6,049,543
次期繰越損益金	△ 763,617	△ 883,779	△ 554,182	△ 416,723	△ 908,697	△ 827,941
(D) 受益権総口数	6,044,714口	6,045,684口	6,046,680口	6,047,619口	6,048,536口	6,049,543口
1万口当り基準価額(C/D)	8,737円	8,538円	9,083円	9,311円	8,498円	8,631円

* 第48期末における元本額は6,043,850円、当作成期間(第49期~第54期)中における追加設定元本額は5,693円、同解約元本額は0円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は8,631円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は827,941円です。

■損益の状況

	第49期 自2015年12月22日 第50期 自2016年1月21日	至2016年1月20日 第49期 自2016年2月22日	第51期 自2016年2月23日 第52期 自2016年3月23日	至2016年3月22日 第51期 自2016年4月20日	第53期 自2016年4月21日 第54期 自2016年5月21日	至2016年5月20日 第53期 自2016年6月20日
項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	16,022円	16,006円	14,838円	15,418円	14,842円	14,826円
受取配当金	16,022	16,006	14,838	15,418	14,842	14,826
(B) 有価証券売買損益	△ 636,018	△ 118,286	332,138	139,534	△ 489,155	83,725
売買益	—	3	332,139	139,535	1	83,726
売買損	△ 636,018	△ 118,289	△ 1	△ 1	△ 489,156	△ 1
(C) 信託報酬等	△ 5,736	△ 5,668	△ 5,140	△ 5,311	△ 5,500	△ 5,544
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 625,732	△ 107,948	341,836	149,641	△ 479,813	93,007
(E) 前期繰越損益金	△ 1,414,331	△ 2,052,152	△ 2,172,191	△ 1,842,448	△ 1,704,902	△ 2,196,812
(F) 追加信託差損益金	1,288,535	1,288,412	1,288,266	1,288,179	1,288,115	1,287,963
(配当等相当額)	(1,565,601)	(1,565,903)	(1,566,213)	(1,566,505)	(1,566,791)	(1,567,105)
(売買損益相当額)	(△ 277,066)	(△ 277,491)	(△ 277,947)	(△ 278,326)	(△ 278,676)	(△ 279,142)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 751,528	△ 871,688	△ 542,089	△ 404,628	△ 896,600	△ 815,842
(H) 収益分配金	△ 12,089	△ 12,091	△ 12,093	△ 12,095	△ 12,097	△ 12,099
次期繰越損益金 (G + H)	△ 763,617	△ 883,779	△ 554,182	△ 416,723	△ 908,697	△ 827,941
追加信託差損益金	1,288,535	1,288,412	1,288,266	1,288,179	1,288,115	1,287,963
(配当等相当額)	(1,565,601)	(1,565,903)	(1,566,213)	(1,566,505)	(1,566,791)	(1,567,105)
(売買損益相当額)	(△ 277,066)	(△ 277,491)	(△ 277,947)	(△ 278,326)	(△ 278,676)	(△ 279,142)
分配準備積立金	319,232	317,486	320,019	322,814	320,059	321,952
繰越損益金	△ 2,371,384	△ 2,489,677	△ 2,162,467	△ 2,027,716	△ 2,516,871	△ 2,437,856

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,287円	10,345円	14,626円	14,890円	9,342円	13,992円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,565,601	1,565,903	1,566,213	1,566,505	1,566,791	1,567,105
(d) 分配準備積立金	321,034	319,232	317,486	320,019	322,814	320,059
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,896,922	1,895,480	1,898,325	1,901,414	1,898,947	1,901,156
(f) 分配金	12,089	12,091	12,093	12,095	12,097	12,099
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,884,833	1,883,389	1,886,232	1,889,319	1,886,850	1,889,057
(h) 受益権総口数	6,044,714□	6,045,684□	6,046,680□	6,047,619□	6,048,536□	6,049,543□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(8,737円)	(8,538円)	(9,083円)	(9,311円)	(8,498円)	(8,631円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド
ブラジルリアルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／
資源国通貨クラス／香港ドルクラス／日本円クラス

当ファンド（香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド ブラジルリアルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／資源国通貨クラス／香港ドルクラス／日本円クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2016年6月20日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（香港ドル建て）

貸借対照表
2015年5月29日

資産		
投資、時価（費用41,897,153ドル）	ドル	45,793,691
現金		66
為替先渡契約による評価益		336
未収：		
発行済み受益証券		862,012
配当		79,252
金融デリバティブ商品の未収追加証拠金		4,739,800
資産合計		51,475,157
負債		
為替先渡契約による評価損		1,710,985
未払：		
資産保管報酬		381,196
専門家報酬		322,152
買戻し済みの受益証券		318,570
会計および管理会社報酬		167,835
受託会社報酬		40,291
名義書換代理会社報酬		31,849
投資運用会社報酬		12,770
為替仲介会社報酬		3,123
その他負債		71
負債合計		2,988,842
純資産	ドル	48,486,315

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）

クラス A - ブラジルリアルクラス	ドル	26,349,793
クラス B - 豪ドルクラス		2,835,651
クラス C - 南アフリカランドクラス		1,655,493
クラス D - 資源国通貨クラス		1,722,655
クラス E - 香港ドルクラス		13,751,550
クラス F - 日本円クラス		2,171,173
	ドル	48,486,315

発行済み受益証券数

クラス A - ブラジルリアルクラス		3,621,257
クラス B - 豪ドルクラス		297,237
クラス C - 南アフリカランドクラス		193,211
クラス D - 資源国通貨クラス		204,275
クラス E - 香港ドルクラス		1,084,709
クラス F - 日本円クラス		272,025

1口当りの純資産価額

クラス A - ブラジルリアルクラス	ドル	7.28
クラス B - 豪ドルクラス	ドル	9.54
クラス C - 南アフリカランドクラス	ドル	8.57
クラス D - 資源国通貨クラス	ドル	8.43
クラス E - 香港ドルクラス	ドル	12.68
クラス F - 日本円クラス	ドル	7.98

損益計算書

2015年5月29日に終了した年度

投資収益

利息収入	ドル	489
配当収入 (源泉税50,905ドル控除後)		1,006,276
投資収益合計		1,006,765

費用

資産保管報酬		861,714
専門家報酬		356,353
会計および管理会社報酬		312,469
投資運用会社報酬		137,223
受託会社報酬		72,590
名義書換代理会社報酬		66,959
為替仲介会社報酬		3,973
登録料		758
費用合計		1,812,039

純投資損失 (805,274)

実現益および評価益 (実現損および評価損) :

実現益 (損) :

有価証券投資		2,785,267
先物取引		1,970,465
外国為替取引および為替先渡契約		(8,022,001)
純実現損		(3,266,269)

評価益 (損) の純変動 :

有価証券投資		3,597,478
先物取引		(259,050)
外国為替換算および為替先渡契約		(1,333,468)
評価益の純変動		2,004,960

純実現損および純評価損 (1,261,309)

業務活動の結果生じた純資産の純減 ドル (2,066,583)

香港ハンセン指数ファンド (通貨選択型)

(香港ドル建て)

投資明細表
2015年5月29日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値	株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
	普通株 (62.7%)				インターネット (6.0%)		
	中国 (27.5%)			18,500	Tencent Holdings, Ltd.		2,887,850
	銀行 (11.0%)				石油・ガス (4.0%)		
262,000	Bank of China, Ltd. Class H		ドル 1,346,680	84,000	China Petroleum & Chemical Corp. Class H		573,720
29,000	Bank of Communications Co., Ltd. Class H		214,020	59,000	CNOOC, Ltd.		715,080
277,000	China Construction Bank Corp. Class H		2,143,980	70,000	Petrochina Co., Ltd. Class H		642,600
243,000	Industrial & Commercial Bank of China Class H		1,640,250				1,931,400
			5,344,930		中国合計 (費用 10,662,835ドル)		13,322,710
	石炭 (0.4%)				香港 (27.5%)		
11,000	China Shenhua Energy Co., Ltd. Class H		209,220		航空 (0.2%)		
				4,000	Cathay Pacific Airways, Ltd.		79,360
	コンピューター (0.6%)				銀行 (1.9%)		
24,000	Lenovo Group, Ltd.		296,640	4,600	Bank of East Asia, Ltd.		160,540
	食品 (1.1%)			12,000	BOC Hong Kong Holdings, Ltd.		383,400
5,000	China Mengniu Dairy Co., Ltd.		220,750	2,500	Hang Seng Bank, Ltd.		388,500
6,000	Tingyi Cayman Islands Holding Corp.		98,760				932,440
24,000	Want Want China Holdings, Ltd.		209,760		流通 / 卸売 (0.3%)		
			529,270	20,000	Li & Fung, Ltd.		134,200
	ヘルスケア製品 (0.5%)				総合金融サービス (2.3%)		
2,500	Hengan International Group Co., Ltd.		222,750	3,700	Hong Kong Exchanges and Clearing, Ltd.		1,102,600
	保険 (3.9%)				電力 (1.8%)		
25,000	China Life Insurance Co., Ltd. Class H		932,500	6,000	China Resources Power Holdings Co., Ltd.		129,600
8,500	Ping An Insurance Group Co. of China, Ltd. Class H		968,150	6,000	CLP Holdings, Ltd.		406,800
			1,900,650				

香港ハンセン指数ファンド (通貨選択型)

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値	株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
4,500	Power Assets Holdings, Ltd.		334,125	17,000	New World Development Co., Ltd.		174,760
			870,525	12,000	Sino Land Co., Ltd.		158,880
	ガス (0.8%)			5,000	Sun Hung Kai Properties, Ltd.		656,000
21,000	Hong Kong & China Gas Co., Ltd.		392,280				2,155,173
	多角的企業 (2.8%)				不動産投資信託 (0.7%)		
4,000	China Merchants Holdings International Co., Ltd.		136,400	7,500	Link REIT		338,625
7,000	Hutchison Whampoa, Ltd.		805,000		小売 (0.6%)		
2,000	Swire Pacific, Ltd. Class A		208,000	15,000	Belle International Holdings, Ltd.		148,500
4,000	Wharf Holdings, Ltd.		214,200	6,000	China Resources Enterprise, Ltd.		138,900
			1,363,600				287,400
	保険 (4.1%)				通信 (4.8%)		
39,600	AIA Group, Ltd.		2,017,620	20,000	China Mobile, Ltd.		2,048,000
	投資会社 (1.1%)			20,000	China Unicom Hong Kong, Ltd.		262,000
4,500	CK Hutchison Holdings Ltd.		542,700				2,310,000
	鉄鋼 (0.5%)				運輸 (0.4%)		
16,000	Citic Pacific, Ltd.		239,360	5,000	MTR Corp., Ltd.		186,000
	宿泊施設 (0.6%)				香港合計 (費用 11,567,086ドル)		13,332,783
8,000	Galaxy Entertainment Group, Ltd.		296,800		マカオ (0.5%)		
	石油・ガス (0.2%)				宿泊施設 (0.5%)		
10,000	Kunlun Energy Co., Ltd.		84,100	8,000	Sands China, Ltd.		240,000
	不動産 (4.4%)				マカオ合計 (費用428,105ドル)		240,000
4,500	Cheung Kong Property Holdings, Ltd.		211,950		英国 (7.2%)		
14,000	China Overseas Land & Investment, Ltd.		392,000		銀行 (7.2%)		
8,222	China Resources Land, Ltd.		203,083	47,200	HSBC Holdings PLC		3,502,240
7,000	Hang Lung Properties, Ltd.		171,150		英国合計 (費用 3,843,169ドル)		3,502,240
3,000	Henderson Land Development Co., Ltd.		187,350		普通株合計 (費用 26,501,195ドル)		ドル 30,397,733

香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）

元本価格	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
	短期投資 (31.8%)		
	グランド・ケイマン (0.0%)		
	定期預金 (0.0%)		
	Brown Brothers Harriman & Co.		
JPY	6 0.01% due 06/01/15		—
			—
	グランド・ケイマン合計 (費用0ドル)		— (1)
	英国 (31.8%)		
	定期預金 (31.8%)		
	HSBC Bank		
HKD 15,395,958	0.01% due 06/01/15		15,395,958
			15,395,958
	英国合計 (費用15,395,958ドル)		15,395,958
	短期投資合計 (費用15,395,958ドル)		15,395,958
	投資合計 (費用41,897,153ドル)	94.5%	ドル 45,793,691
	現金その他資産の負債超 過分	5.5	2,692,624
	純資産	100.0%	ドル 48,486,315

(1) 1ドル未満

先物取引残高 (2015年5月29日現在)

ポジション	明細	満期月	数量	評価 (損)
Long	Hang Seng Index Future	2015年6月	13	ドル (259,900)

ファンド・レベルの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
JPY	Citibank N. A.	5,100,000	2015年6月2日	HKD	318,234	ドル 336	ドル —	ドル 336

クラス A - ブラジルリアルクラスの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
BRL	Citibank N. A.	10,531,116	2015年6月29日	HKD	26,754,933	ドル —	ドル (1,437,859)	ドル (1,437,859)

クラス B - 豪ドルクラスの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
AUD	Citibank N. A.	475,094	2015年6月29日	HKD	2,914,937	ドル —	ドル (100,068)	ドル (100,068)

クラス C - 南アフリカランドクラスの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
ZAR	Citibank N. A.	2,676,070	2015年6月29日	HKD	1,727,992	ドル —	ドル (30,938)	ドル (30,938)

クラス D - 資源国通貨クラスの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
AUD	Citibank N. A.	95,207	2015年6月29日	HKD	588,046	ドル —	ドル (23,963)	ドル (23,963)
BRL	Citibank N. A.	226,928	2015年6月29日	HKD	580,442	ドル —	ドル (34,939)	ドル (34,939)
ZAR	Citibank N. A.	907,224	2015年6月29日	HKD	583,525	ドル —	ドル (8,191)	ドル (8,191)
						ドル —	ドル (67,093)	ドル (67,093)

クラス F - 日本円クラスの為替先渡契約 (2015年5月29日現在)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 (損)
JPY	Citibank N. A.	35,713,174	2015年6月29日	HKD	2,306,840	ドル —	ドル (75,027)	ドル (75,027)

通貨の略称：

- AUD - 豪ドル
- BRL - ブラジル・リアル
- HKD - 香港ドル
- JPY - 日本円
- ZAR - 南アフリカ・ランド

【注記】

ハンセン指数は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドからライセンスを得たハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドにより算出および公表されています。ハンセン指数という商標および名称は、ハンセン・データ・サービス・リミテッドが独占的に所有しています。ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、大和証券投資信託委託株式会社が「香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型）」およびその投資対象ファンドである「ケイマン籍の外国投資信託ダイワ・グローバル・トラストー香港ハンセン指数ファンド」（以下、「本商品」）に関連してハンセン指数を使用することおよび参照することに同意していますが、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドは、本商品のブローカーもしくは保有者またはその他の者に対し、（i）ハンセン指数およびその算定またはそれに関連する情報の正確性または完全性、または（ii）ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータの目的適合性もしくは適当性、または（iii）ハンセン指数、ハンセン指数構成銘柄またはハンセン指数に含まれるデータをいかなる目的のためであれ、ある者が使用したことにより結果を得ることにつき、保証、表明または確約するものではなく、ハンセン指数に関していかなる種類の保証、表明または確約を明示的にも黙示的にも行なうものではありません。

ハンセン指数の算定および編集の手順および基準ならびに関係する一または複数の計算式、構成銘柄および構成要素は、いつでもハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドにより通知なしに変更または修正されることがあります。適用法令により許容される範囲で、（i）本商品に関連して大和証券投資信託委託株式会社がハンセン指数を使用したことおよび／もしくは参照したことに関して、または（ii）ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドによるハンセン指数の算定における不正確性、欠落、過誤もしくは誤謬に対し、または（iii）第三者から提供されるハンセン指数の算定に関連して使用される情報の不正確性、欠落、過誤、誤謬もしくは不完全性に対し、または（iv）上記のいずれかの結果、本商品のブローカーもしくは保有者または本商品を取扱うその他の者が直接または間接的に被る可能性のある経済的またはその他の損失に対し、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドまたはハンセン・データ・サービス・リミテッドは何らの責任または債務を負うものではなく、また、ブローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、いかなる方法でも本商品に関連してハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよび／またはハンセン・データ・サービス・リミテッドに対して請求、訴訟または法的手続きを行なうことはできません。したがって、ブローカー、保有者または本商品を取扱うその他の者は、かかる免責条項を十分に認識した上で本商品を取扱うものとし、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよびハンセン・データ・サービス・リミテッドに依拠することはできません。誤解がないように付言すると、かかる免責条項により、ブローカー、保有者またはその他の者とハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドおよび／またはハンセン・データ・サービス・リミテッドとの間に契約上のまたは準契約上の関係が生じるものではなく、また、かかる関係が生じたと解してはなりません。

<補足情報>

当ファンド（香港ハンセン指数ファンド（通貨選択型））が投資対象としている「ダイワ・マネープール・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第54期の決算日（2016年6月20日）現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンドの組入資産の内容等を82ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネープール・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
277 10年国債 1.6% 2016/3/20	千円 601		千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2016年6月20日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネープール・マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネープール・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

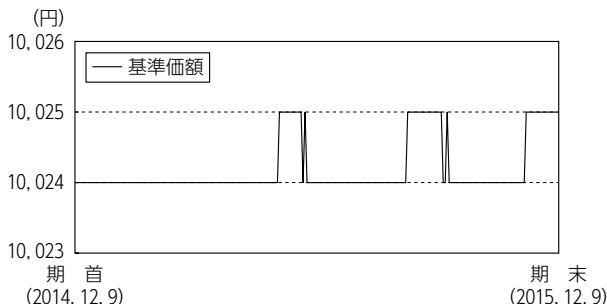
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2014年12月9日	10,024	—	77.1
12月末	10,024	0.0	77.1
2015年1月末	10,024	0.0	62.7
2月末	10,024	0.0	86.1
3月末	10,024	0.0	86.1
4月末	10,024	0.0	86.1
5月末	10,025	0.0	86.1
6月末	10,024	0.0	86.1
7月末	10,024	0.0	86.1
8月末	10,025	0.0	86.1
9月末	10,024	0.0	86.1
10月末	10,024	0.0	89.2
11月末	10,025	0.0	53.5
(期末) 2015年12月9日	10,025	0.0	53.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,024円 期末：10,025円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料		—円
有価証券取引税		—
その他費用		—
合計		—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

国	買付額	売付額
内	千円 3,600	千円 — (7,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネープール・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
331 2年国債 0.1% 2015/8/15	1,000		
328 2年国債 0.1% 2015/5/15	1,000		
334 2年国債 0.1% 2015/11/15	1,000		
335 2年国債 0.1% 2015/12/15	600		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作成期	当 期			期 末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	600	600	53.5	—	—	—	53.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	335 2年国債	0.1000	600	600	2015/12/15

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	600	53.5
コール・ローン等、その他	521	46.5
投資信託財産総額	1,121	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,121,437円
コール・ローン等	521,155
公社債(評価額)	600,006
未収利息	23
前払費用	253
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	1,121,437
元本	1,118,670
次期繰越損益金	2,767
(D) 受益権総口数	1,118,670口
1万口当り基準価額(C/D)	10,025円

* 期首における元本額は5,176,176円、当期中における追加設定元本額は438,951円、同解約元本額は4,496,457円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)ブラジルリアルコース701,433円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)豪ドルコース70,922円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)南アフリカランドコース56,660円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)資源国通貨コース40,571円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)香港ドルコース238,677円、香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)日本円コース10,407円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,025円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,452円
受取利息	1,452
(B) 有価証券売買損益	△
売却損	△
(C) 当期損益金(A+B)	156
(D) 前期繰越損益金	12,356
(E) 解約差損益金	△
(F) 追加信託差損益金	1,049
(G) 合計(C+D+E+F)	2,767
次期繰越損益金(G)	2,767

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。